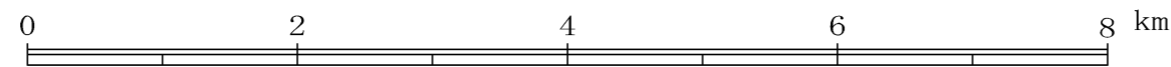
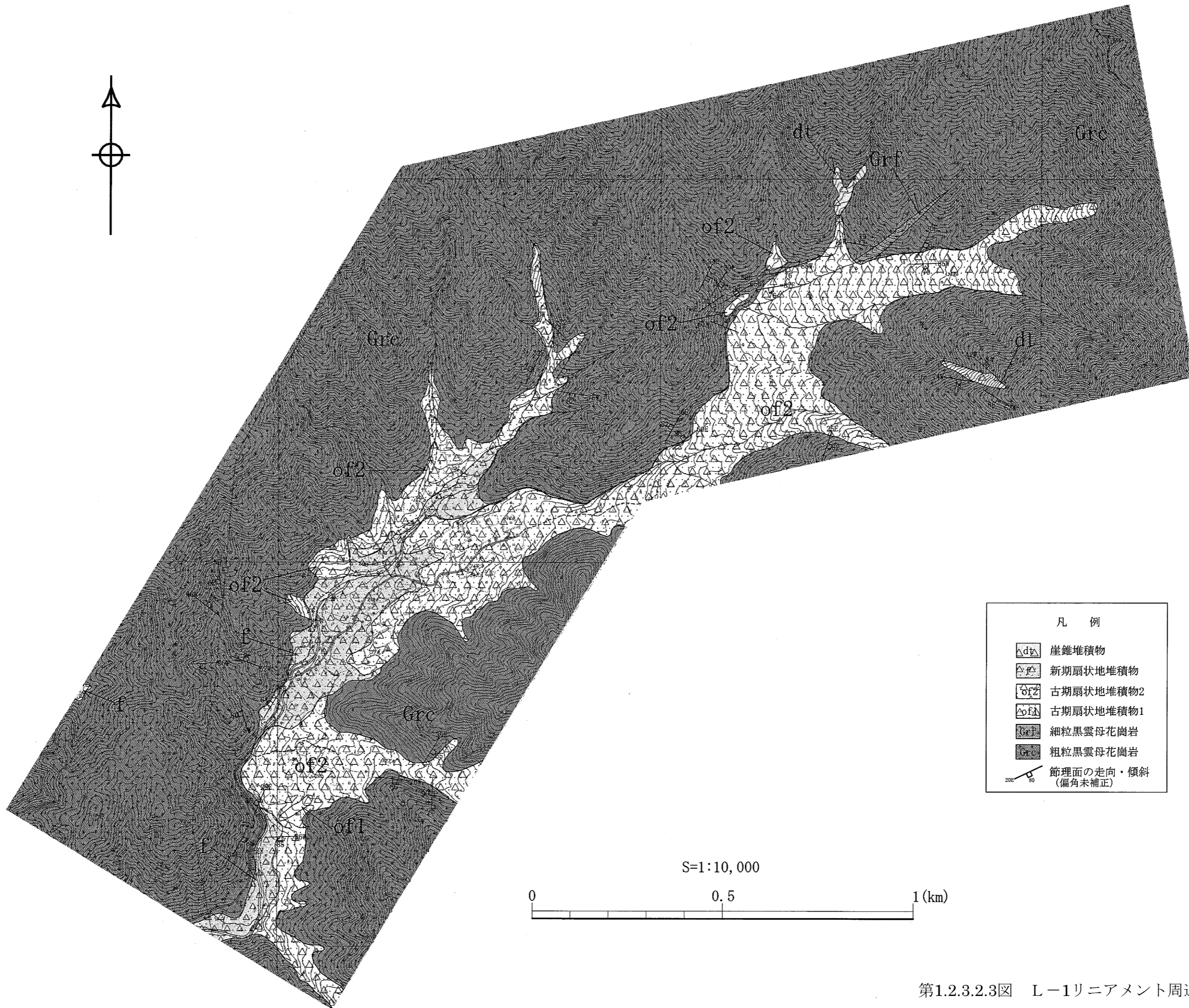


V. E. = 1:5



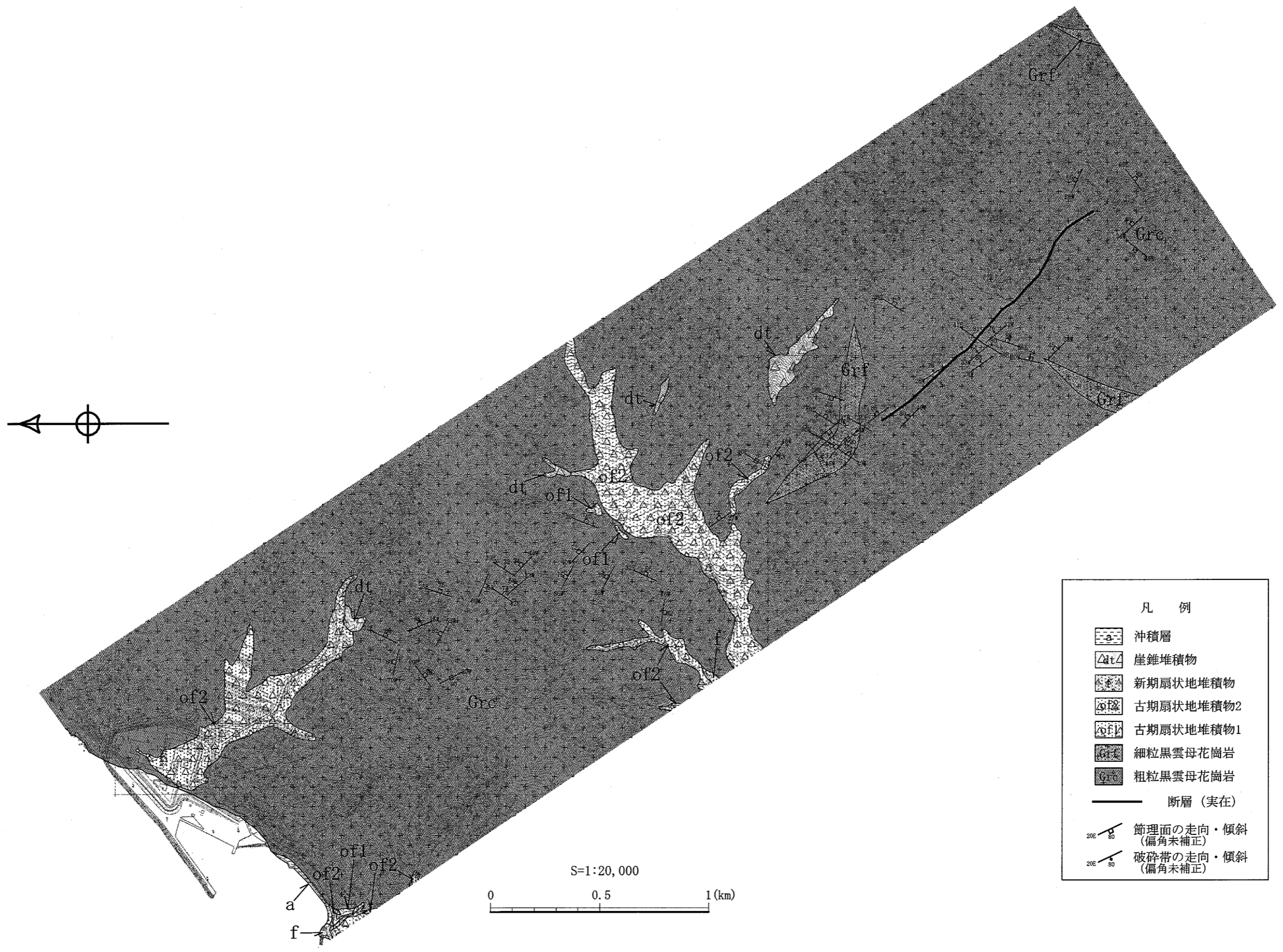
第1.2.3.2.2図 敷地近傍の地質断面図



凡 例

	崖錐堆積物
	新期扇状地堆積物
	古期扇状地堆積物2
	古期扇状地堆積物1
	細粒黒雲母花崗岩
	粗粒黒雲母花崗岩
	節理面の走向・傾斜 (偏角未補正)

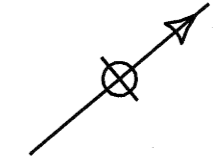
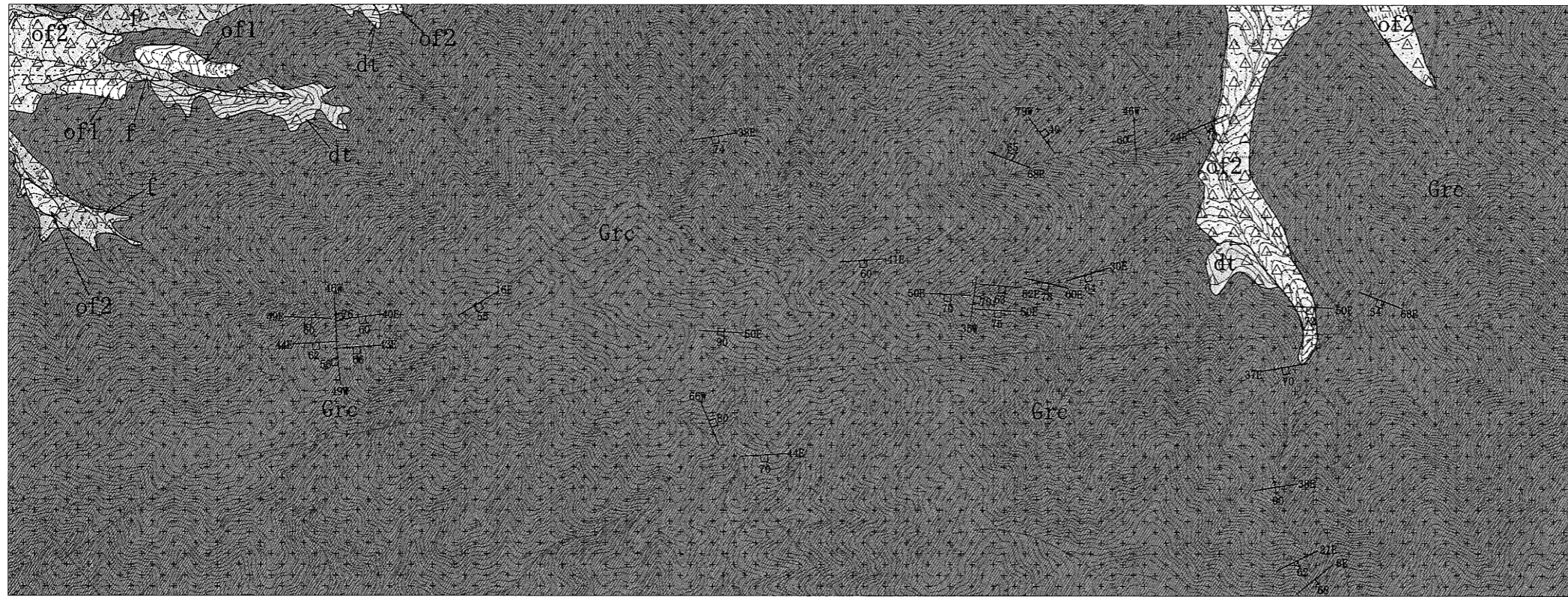
第1.2.3.2.3図 L-1リニアメント周辺の地質図



凡 例

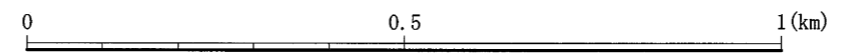
	沖積層
	崖錐堆積物
	新期扇状地堆積物
	古期扇状地堆積物2
	古期扇状地堆積物1
	細粒黒雲母花崗岩
	粗粒黒雲母花崗岩
	断層 (实在)
	節理面の走向・傾斜 (偏角未補正)
	破砕帯の走向・傾斜 (偏角未補正)

第1.2.3.2.4図 L-2リニアメント周辺の地質図

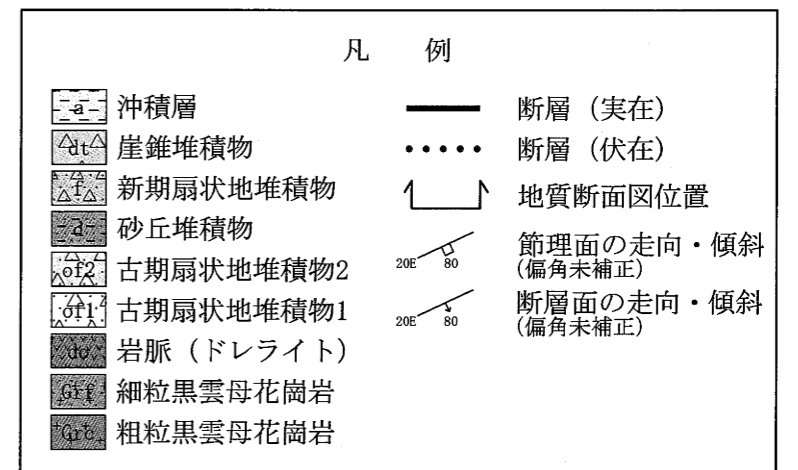
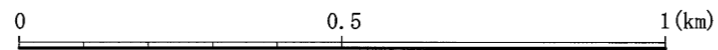
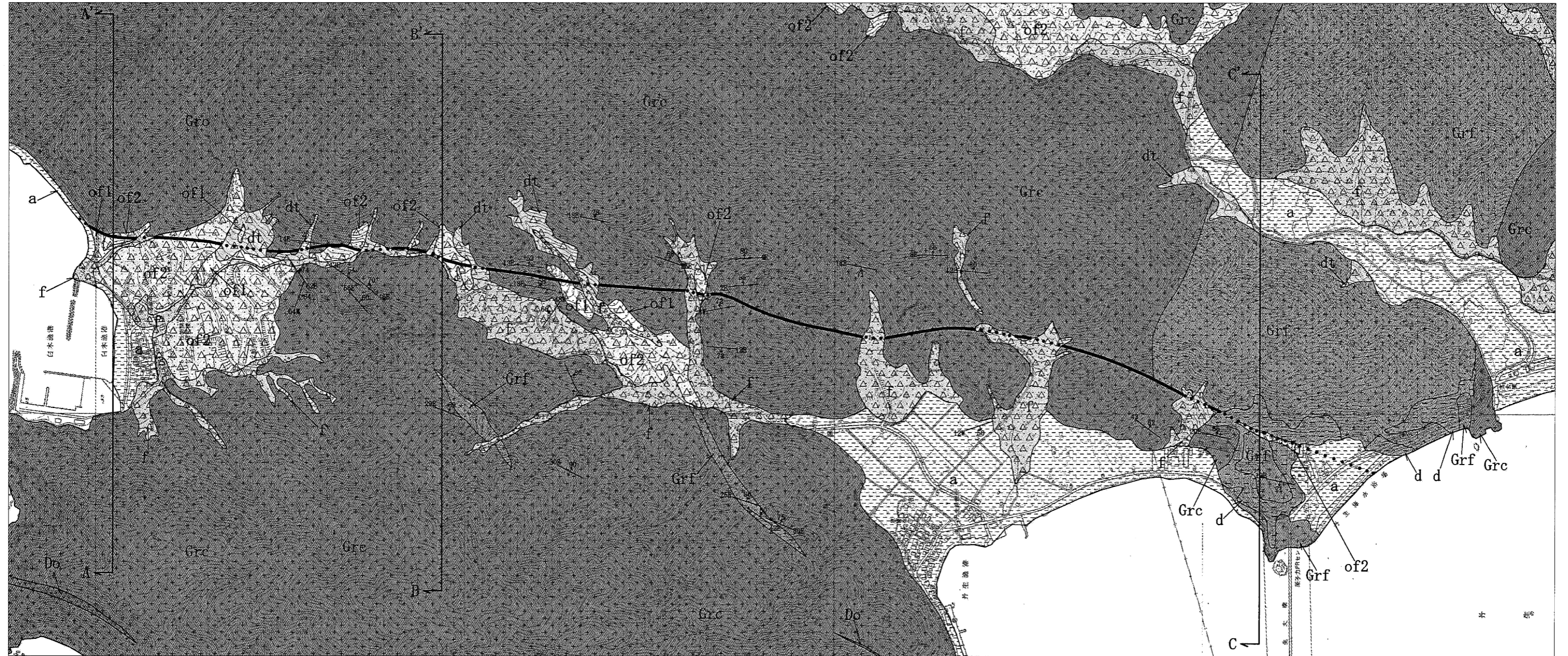
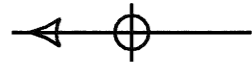


凡例	
	崖錐堆積物
	新期扇状地堆積物
	古期扇状地堆積物2
	古期扇状地堆積物1
	粗粒黒雲母花崗岩
	節理面の走向・傾斜 (偏角未補正)
	断層面の走向・傾斜 (偏角未補正)

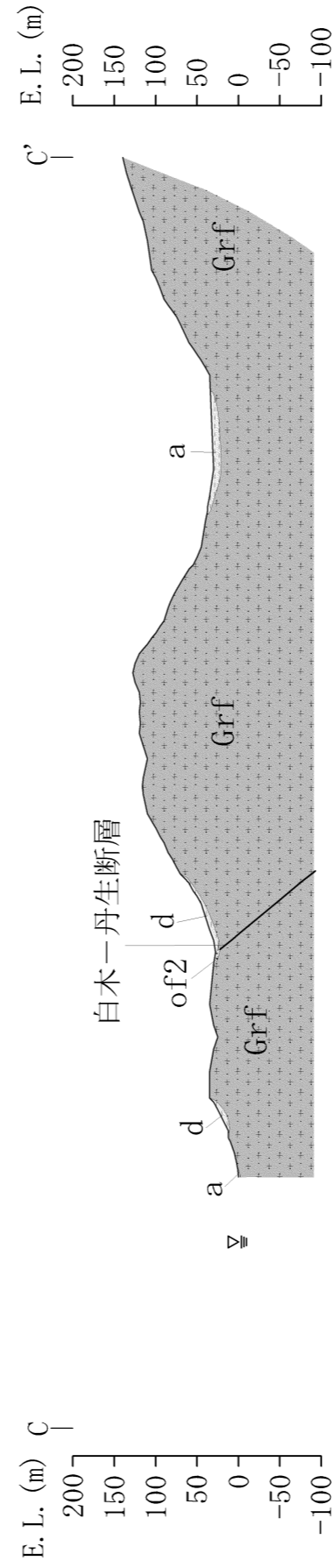
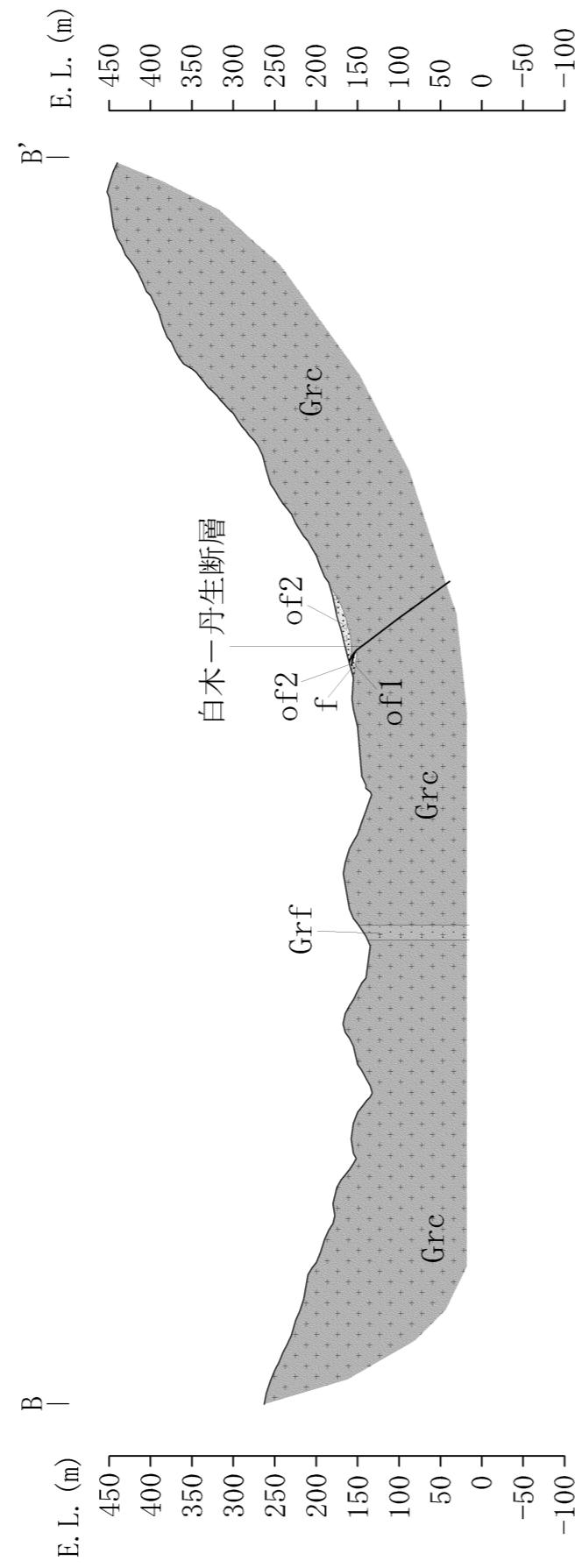
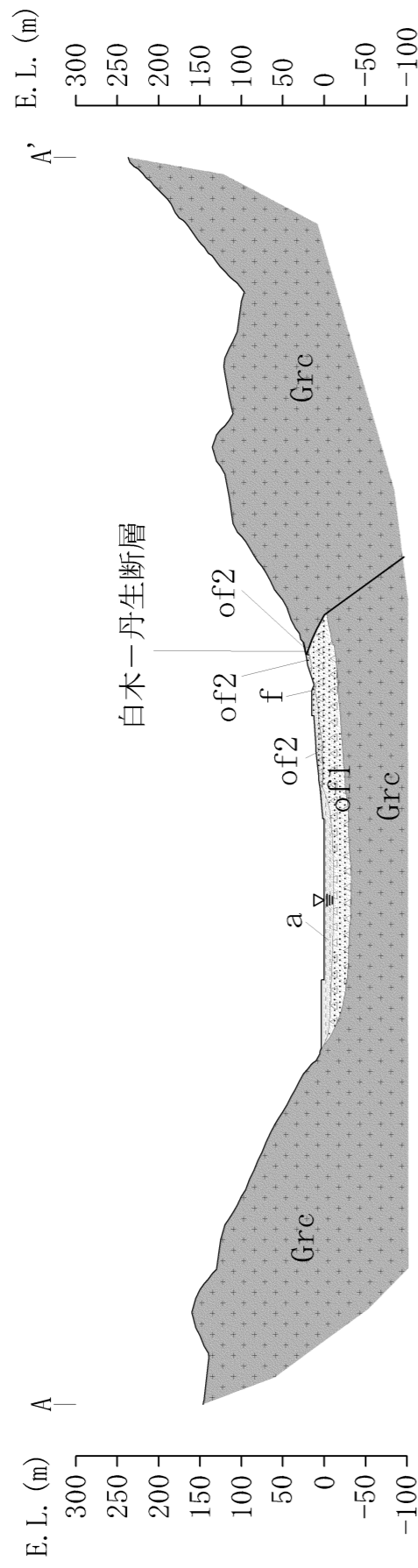
S=1:10,000



第1.2.3.2.5図 L-3リニアメント周辺の地質図



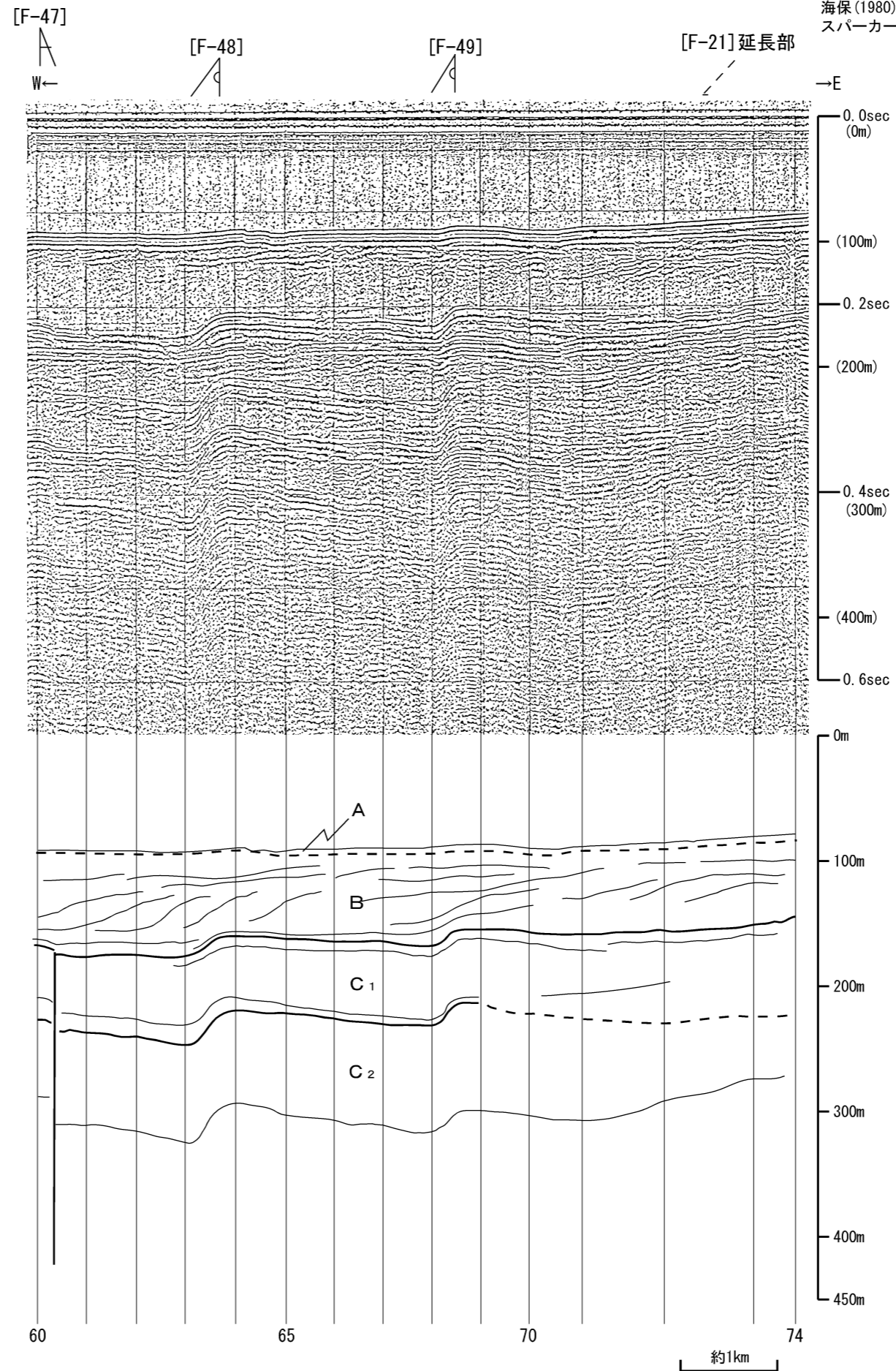
第1.2.3.2.6図 L-4リニアメント周辺の地質図



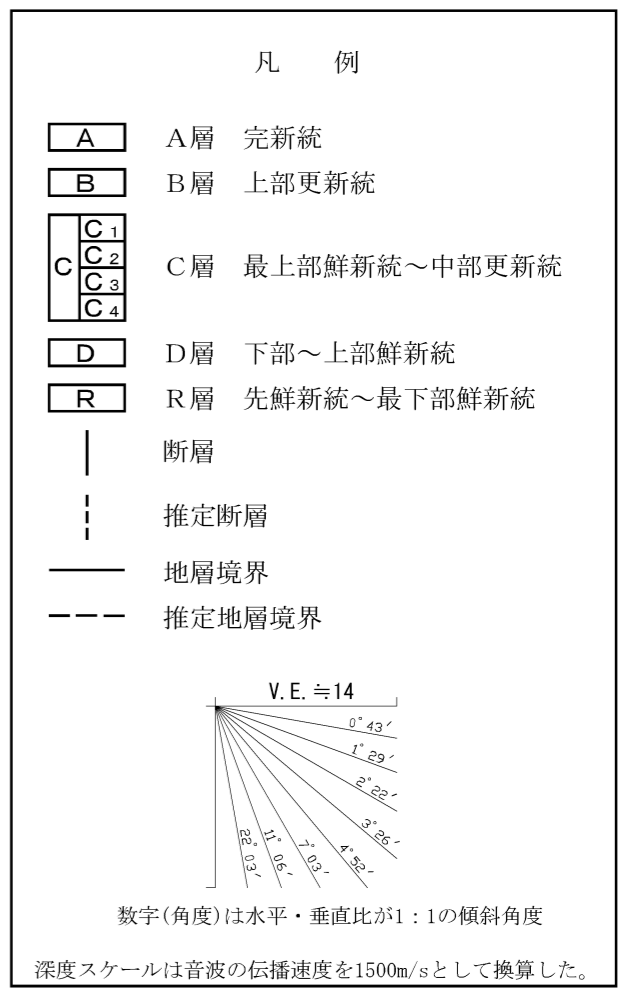
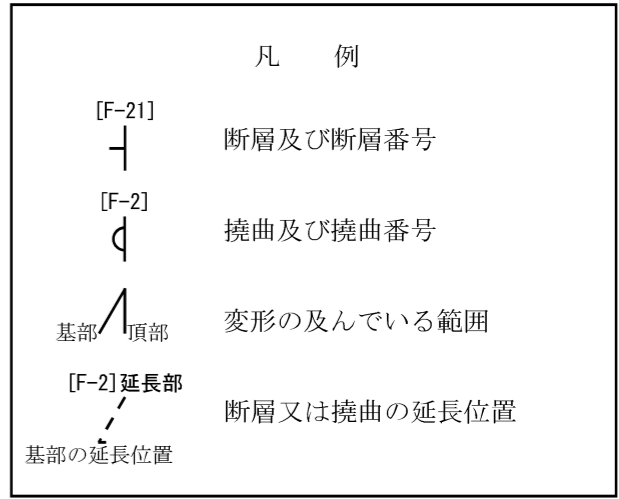
凡例	
	沖積層 (a)
	新期扇状地堆積物 (f)
	砂丘堆積物 (d)
	古期扇状地堆積物2 (of2)
	古期扇状地堆積物1 (of1)
	細粒黒雲母花崗岩 (Grf)
	粗粒黒雲母花崗岩 (Grc)
	断層 (実在)

No. 24.5

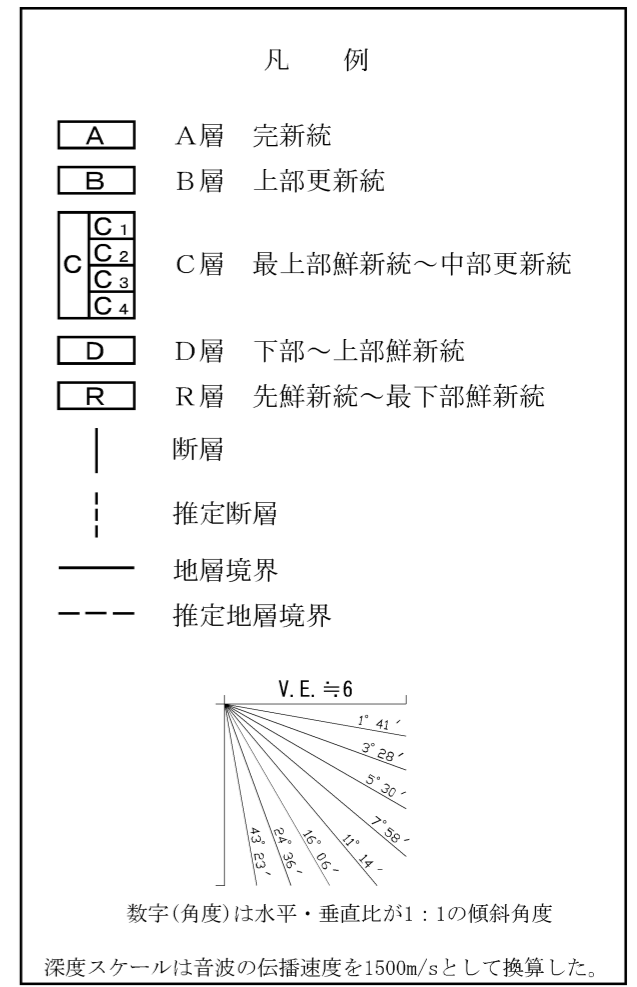
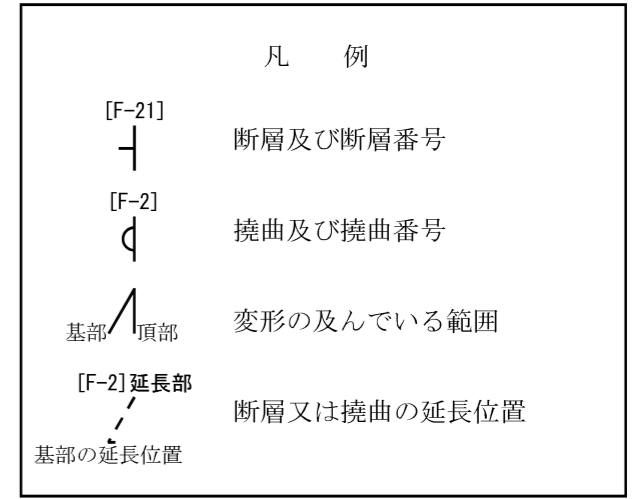
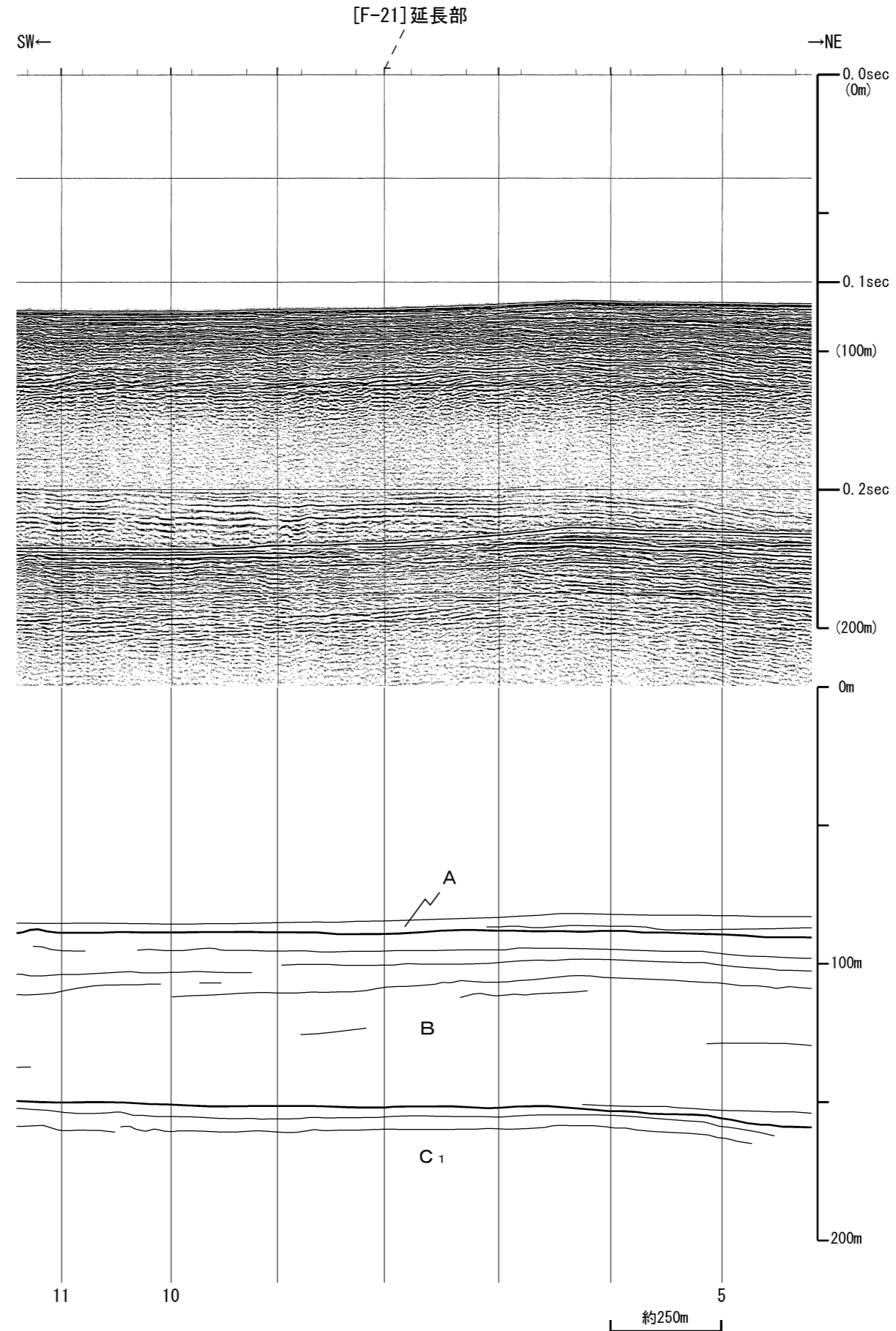
海保(1980)
スーパーカー



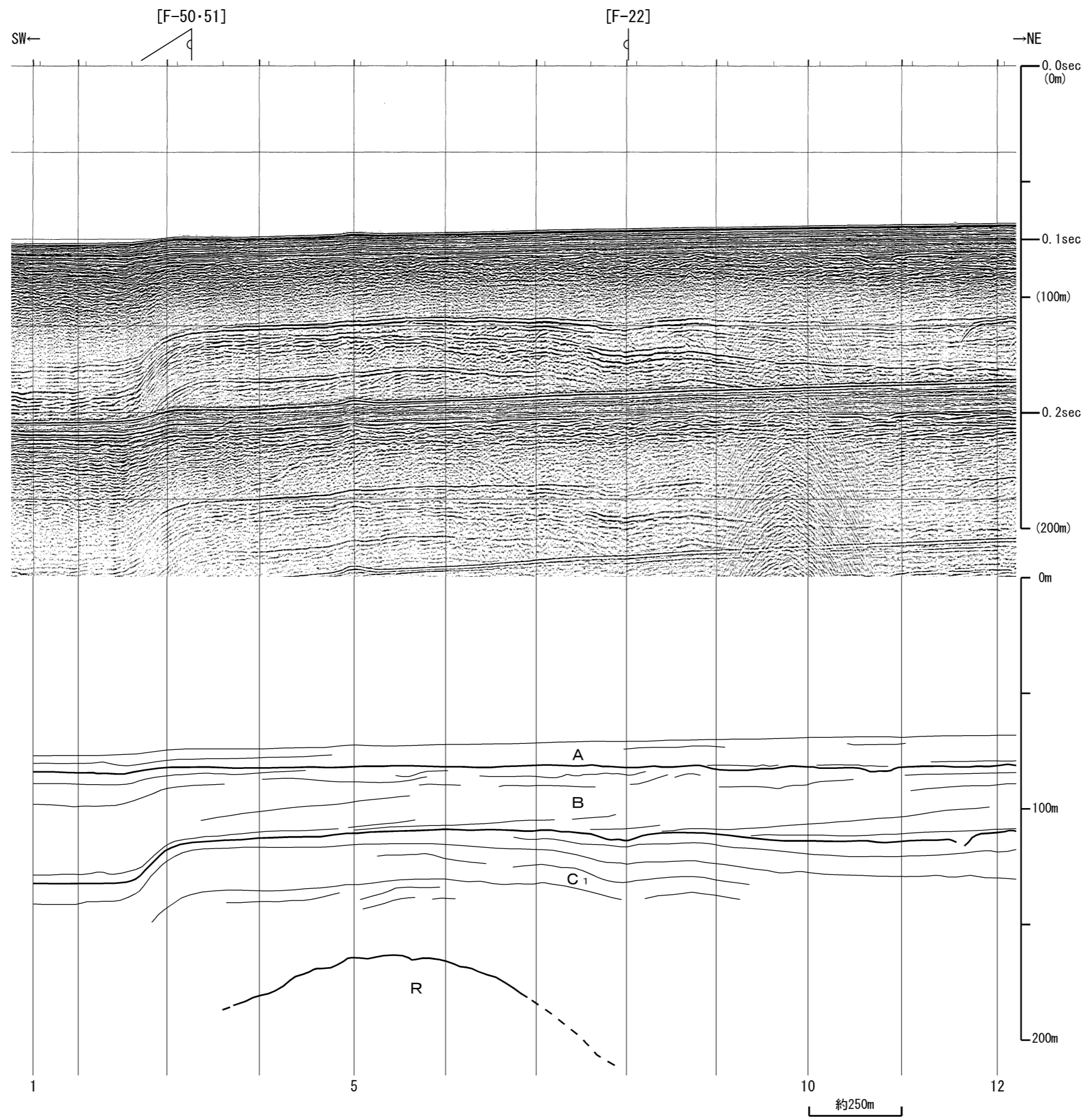
音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾東部」の原資料である。
地質断面図は、申請者の解釈によるものである。



第1.2.3.2.8図(1) 白木一丹生断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (No.24.5)



第1.2.3.2.8図(2) 白木-丹生断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NEGM1)



凡 例

- [F-21] 断層及び断層番号
- [F-2] 撓曲及び撓曲番号
- 基部 頂部 変形の及んでいる範囲
- [F-2]延長部 断層又は撓曲の延長位置
- 基部の延長位置

凡 例

- A層 完新統
- B層 上部更新統
- C層 最上部鮮新統～中部更新統
 - C₁
 - C₂
 - C₃
 - C₄
- D層 下部～上部鮮新統
- R層 先鮮新統～最下部鮮新統
- 断層
- 推定断層
- 地層境界
- 推定地層境界

V.E. ≒ 6

1° 41'

3° 28'

5° 30'

7° 58'

11° 14'

15° 06'

24° 36'

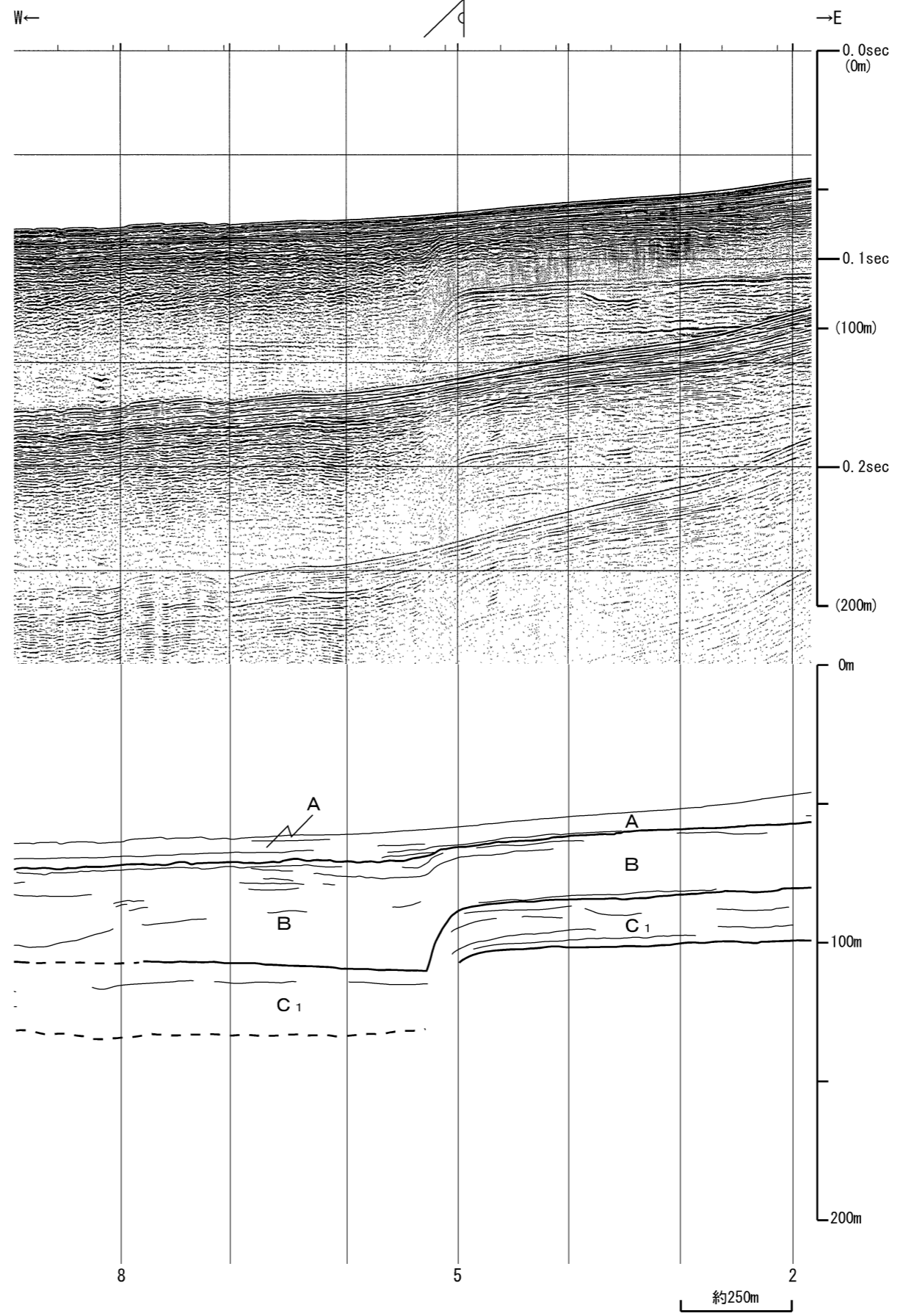
43° 23'

数字(角度)は水平・垂直比が1:1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.2.8図(3) 白木-丹生断層の海上音波探査記録及び地質断面図(NEGM6)

[F-50-51]



凡 例

- [F-21] 断層及び断層番号
- [F-2] 撓曲及び撓曲番号
- 基部 頂部 変形の及んでいる範囲
- [F-2]延長部 断層又は撓曲の延長位置
- 基部の延長位置

凡 例

- A層 完新統
- B層 上部更新統
- C層 最上部鮮新統～中部更新統
 - C₁
 - C₂
 - C₃
 - C₄
- D層 下部～上部鮮新統
- R層 先鮮新統～最下部鮮新統
- 断層
- 推定断層
- 地層境界
- 推定地層境界

V. E. ≒ 6

1° 41'

3° 28'

5° 30'

7° 58'

11° 14'

15° 05'

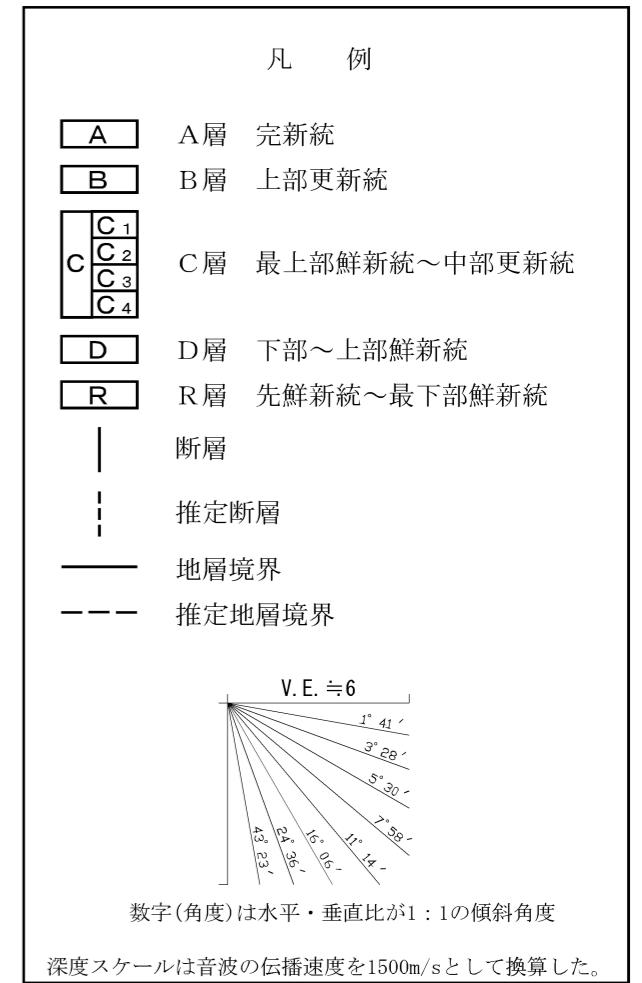
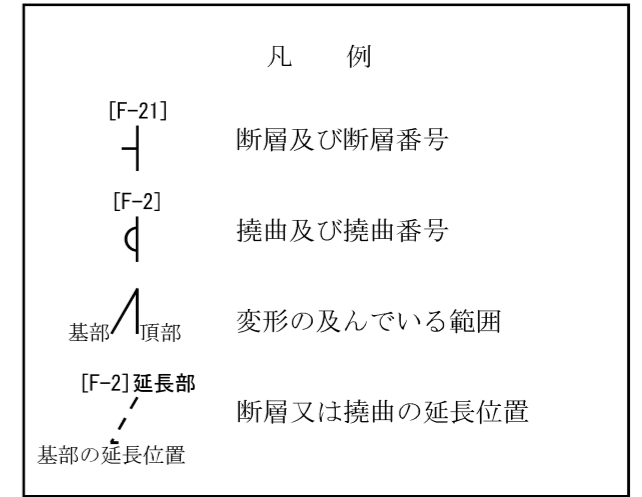
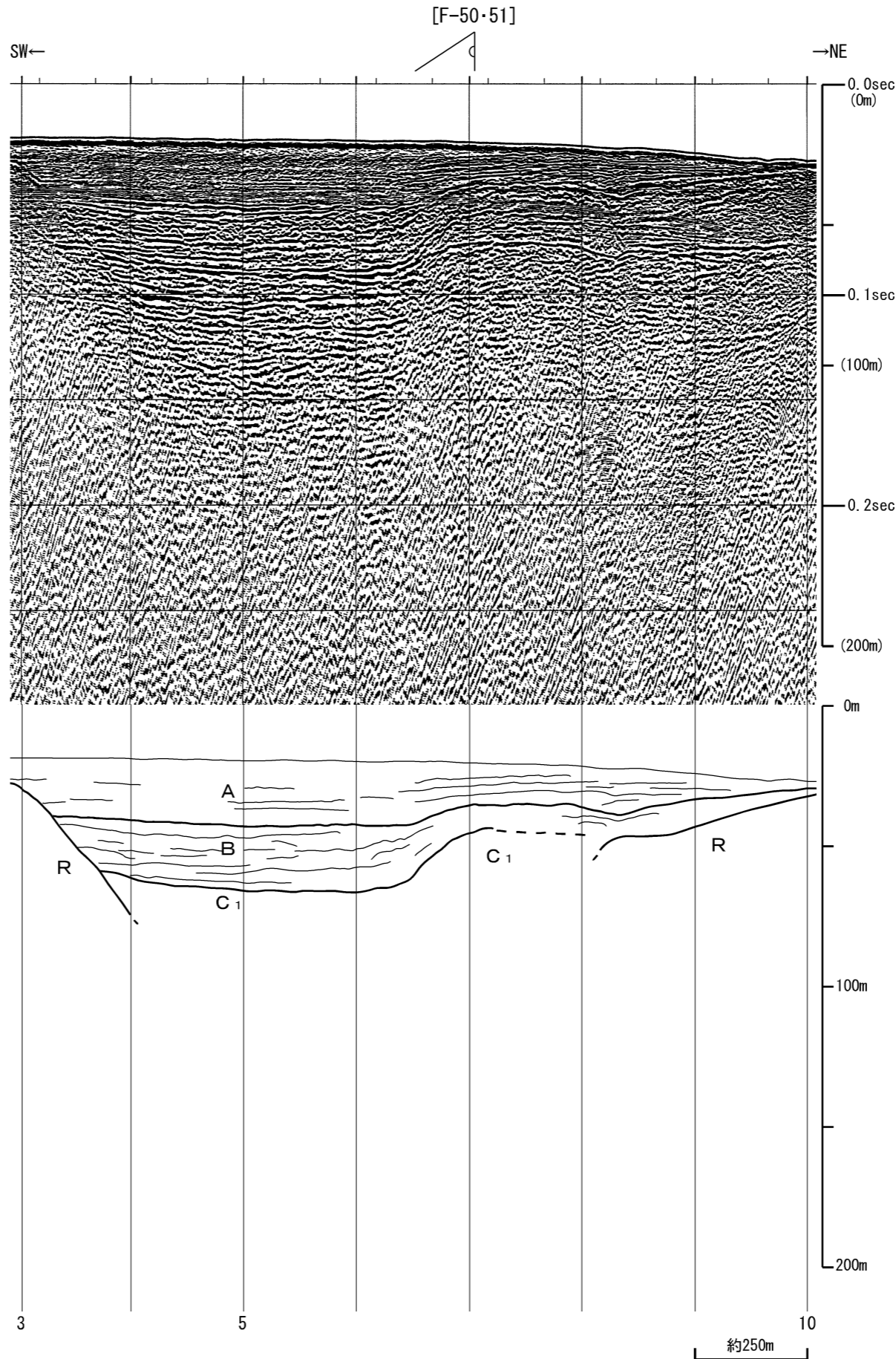
19° 35'

23° 23'

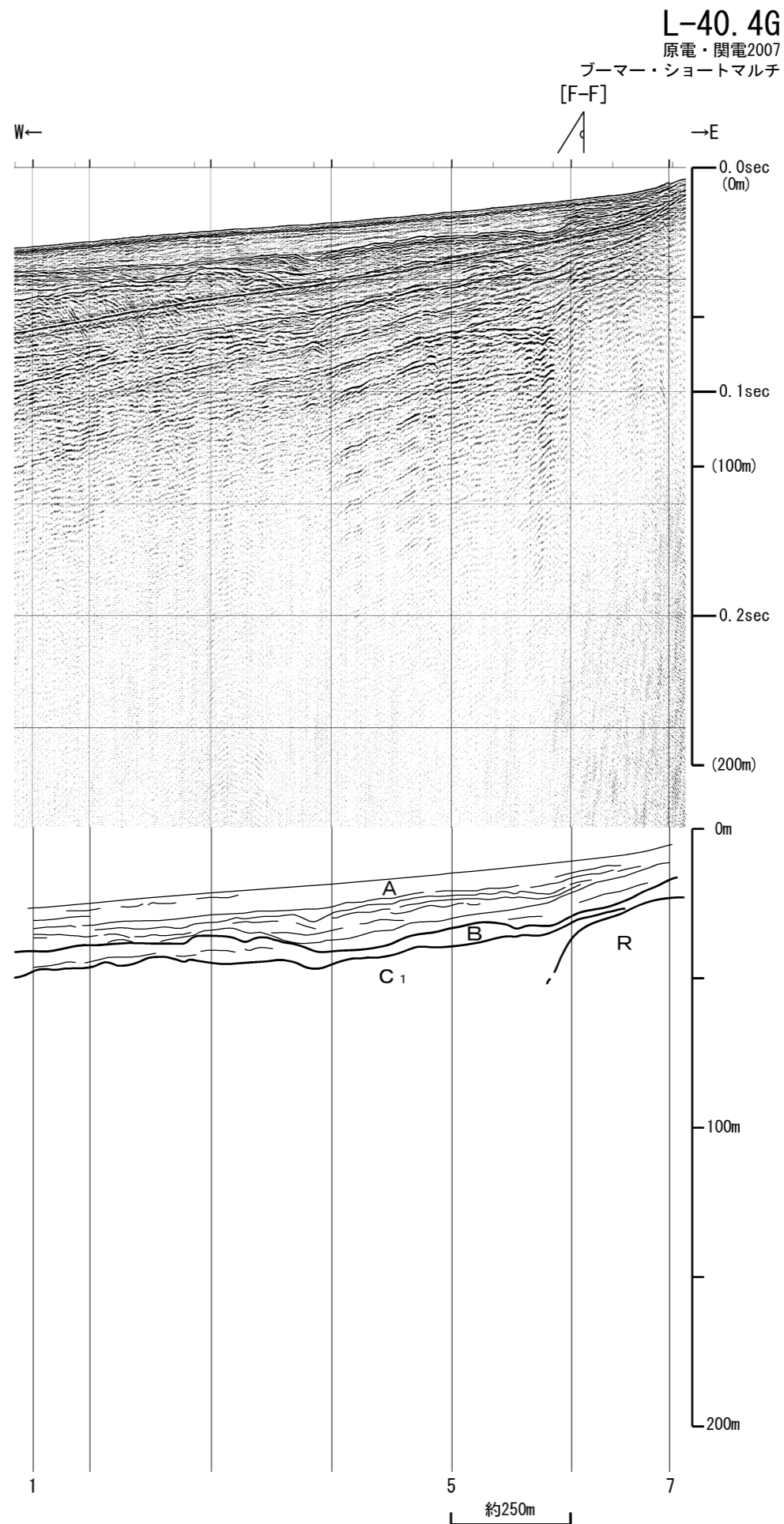
数字(角度)は水平・垂直比が1:1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.2.8図(4) 白木-丹生断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (J-31.75G)



第1.2.3.2.8図(5) 白木-丹生断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (J-304.5G)



凡 例

[F-21]	断層及び断層番号
[F-2]	撓曲及び撓曲番号
基部 頂部	変形の及んでいる範囲
[F-2]延長部	断層又は撓曲の延長位置
基部の延長位置	

凡 例

A	A層 完新統
B	B層 上部更新統
C ₁ C ₂ C ₃ C ₄	C層 最上部鮮新統～中部更新統
D	D層 下部～上部鮮新統
R	R層 先鮮新統～最下部鮮新統
— —	断層
- - -	推定断層
— —	地層境界
- - -	推定地層境界

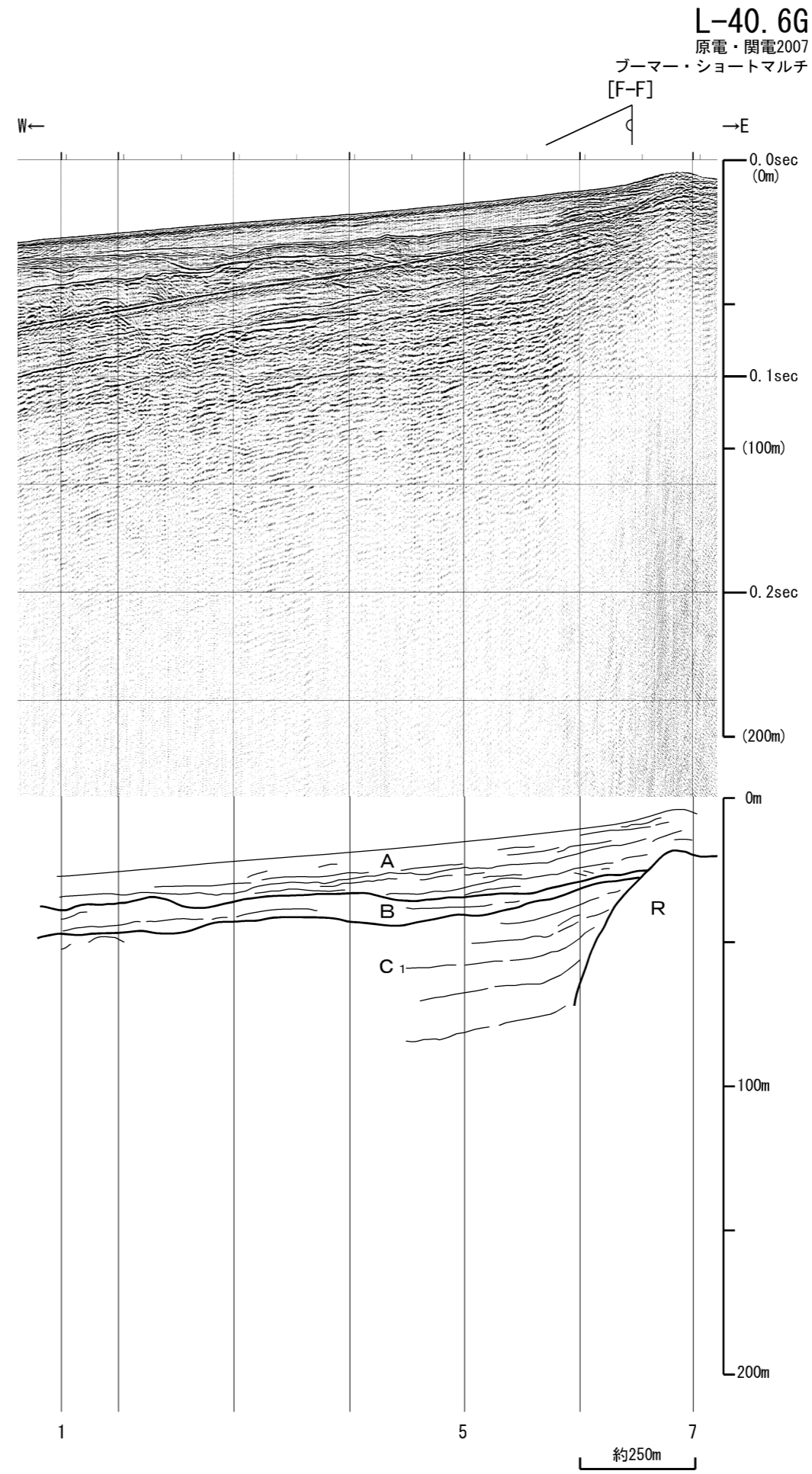
V. E. ≒ 6

1° 41'
3° 28'
5° 30'
7° 58'
11° 14'
15° 06'
19° 36'
24° 23'

数字(角度)は水平・垂直比が1:1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.2.8図(6) 白木-丹生断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (L-40.4G)



凡 例

[F-21]	断層及び断層番号
[F-2]	撓曲及び撓曲番号
基部 頂部	変形の及んでいる範囲
[F-2]延長部	断層又は撓曲の延長位置
基部の延長位置	

凡 例

A	A層 完新統
B	B層 上部更新統
C ₁ C ₂ C ₃ C ₄	C層 最上部鮮新統～中部更新統
D	D層 下部～上部鮮新統
R	R層 先鮮新統～最下部鮮新統
— —	断層
- - -	推定断層
— —	地層境界
- - -	推定地層境界

V. E. ≒ 6

1° 41'

3° 28'

5° 30'

7° 58'

11° 14'

15° 06'

19° 36'

24° 23'

43° 23'

数字(角度)は水平・垂直比が1:1の傾斜角度

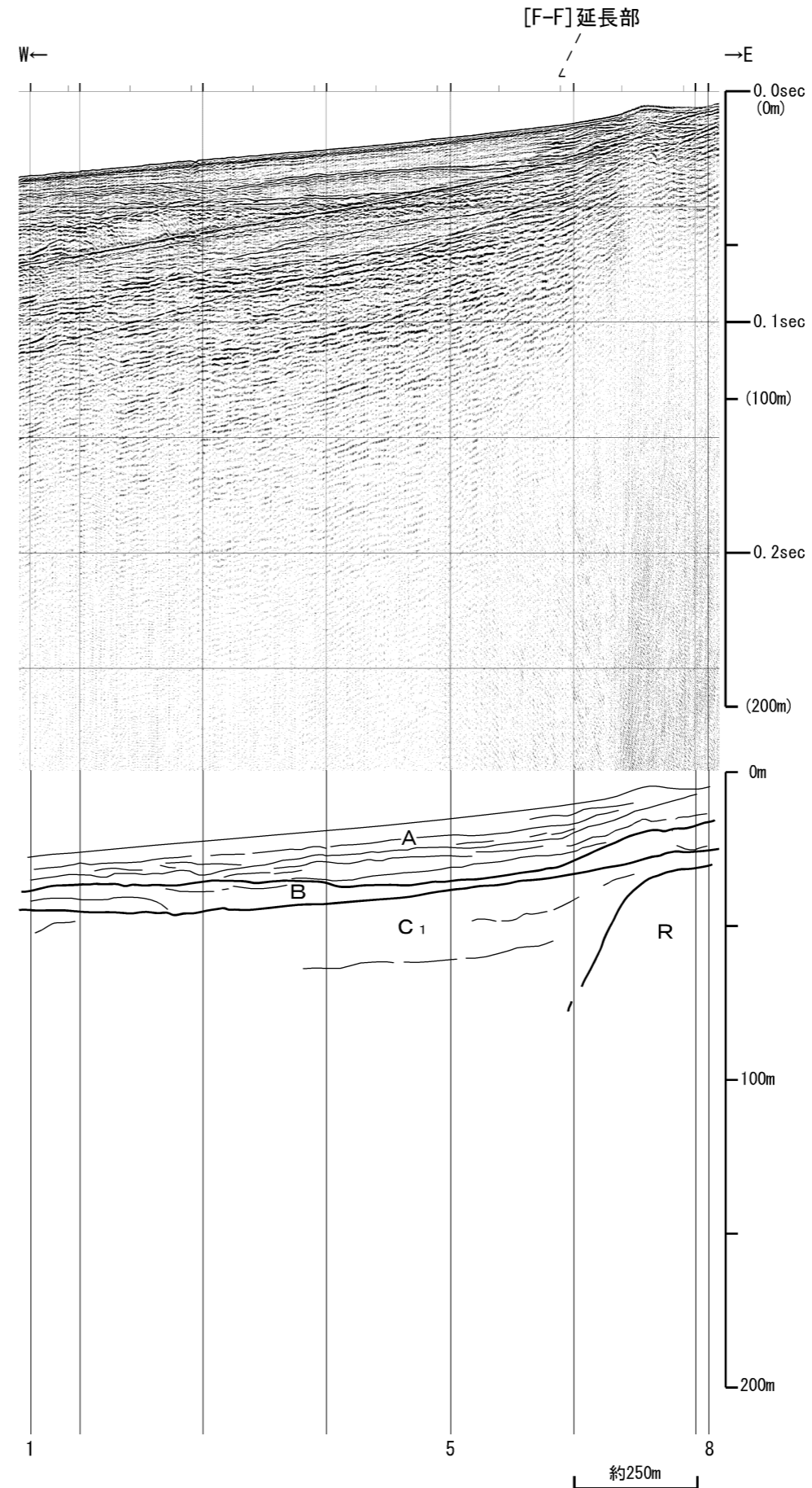
深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.2.8図(7) 白木-丹生断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (L-40.6G)

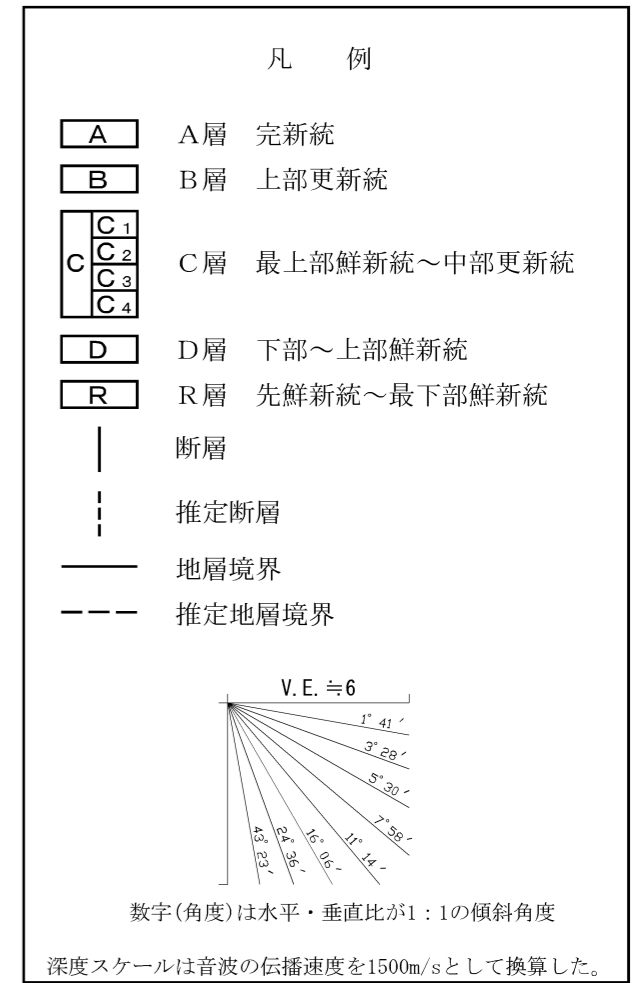
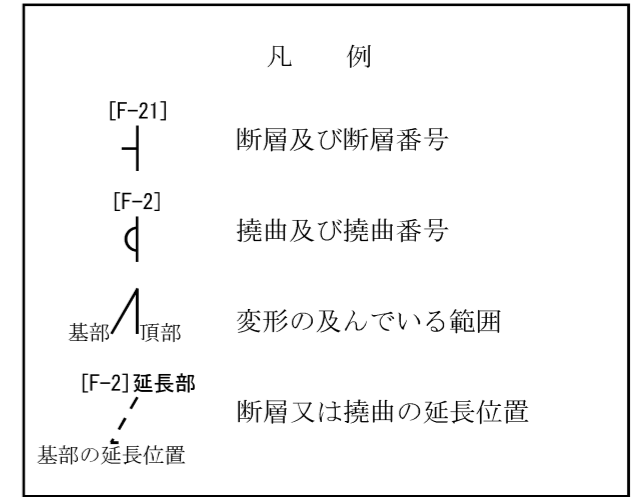
L-40.8G

原電・関電2007

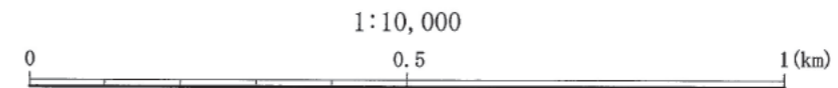
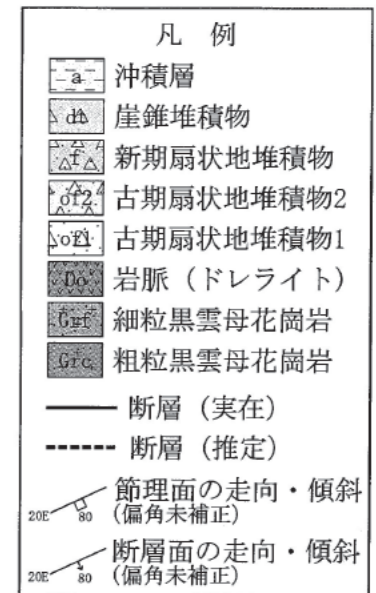
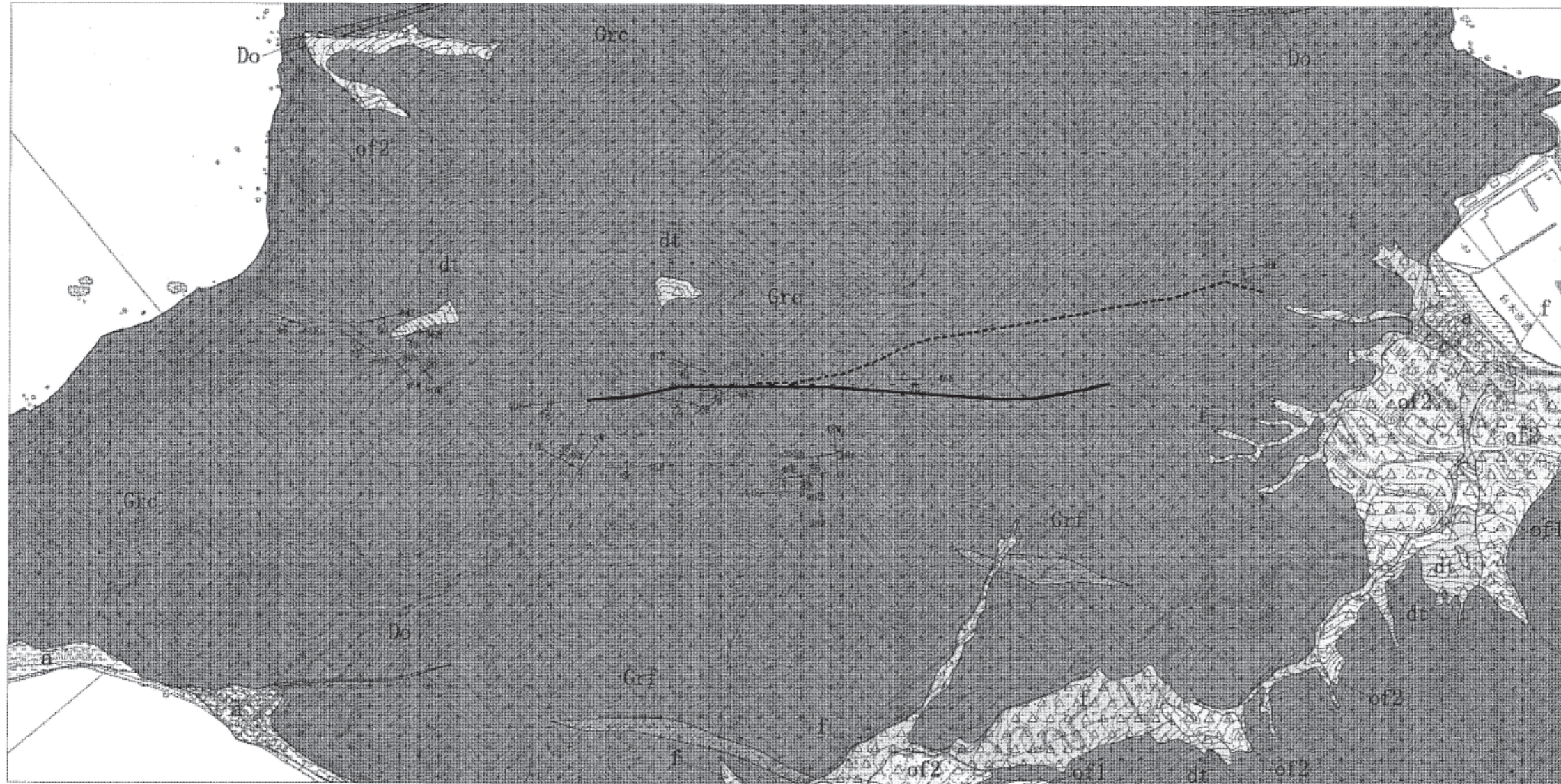
ブーマー・ショートマルチ



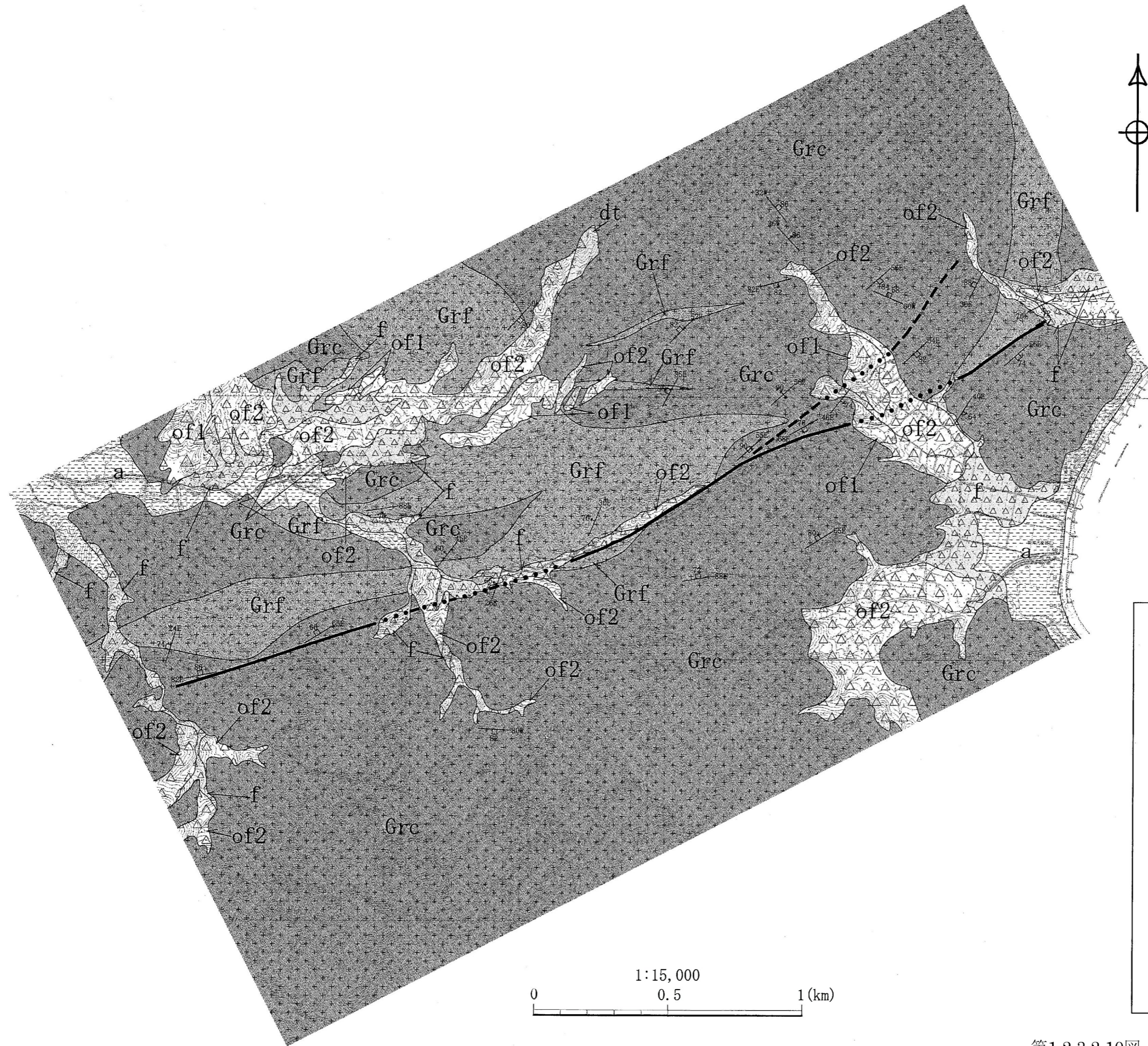
[F-F] 延長部



第1.2.3.2.8図(8) 白木-丹生断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (L-40.8G)

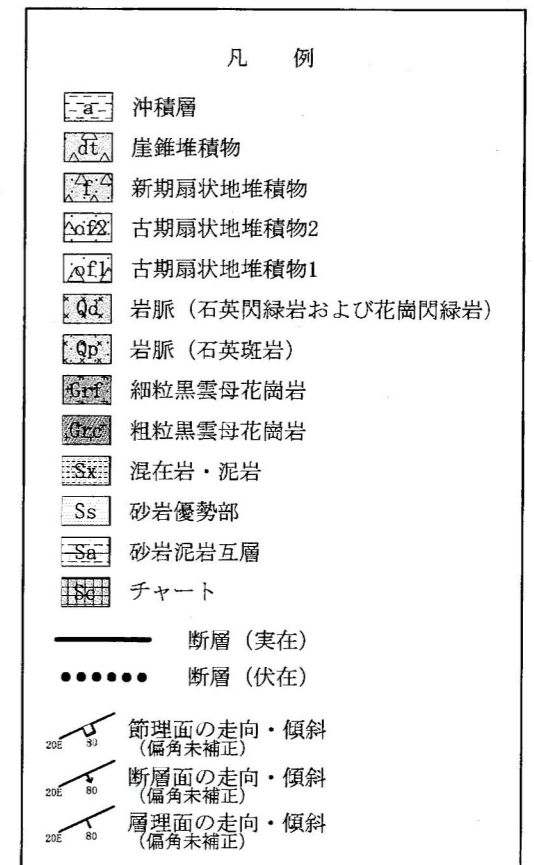
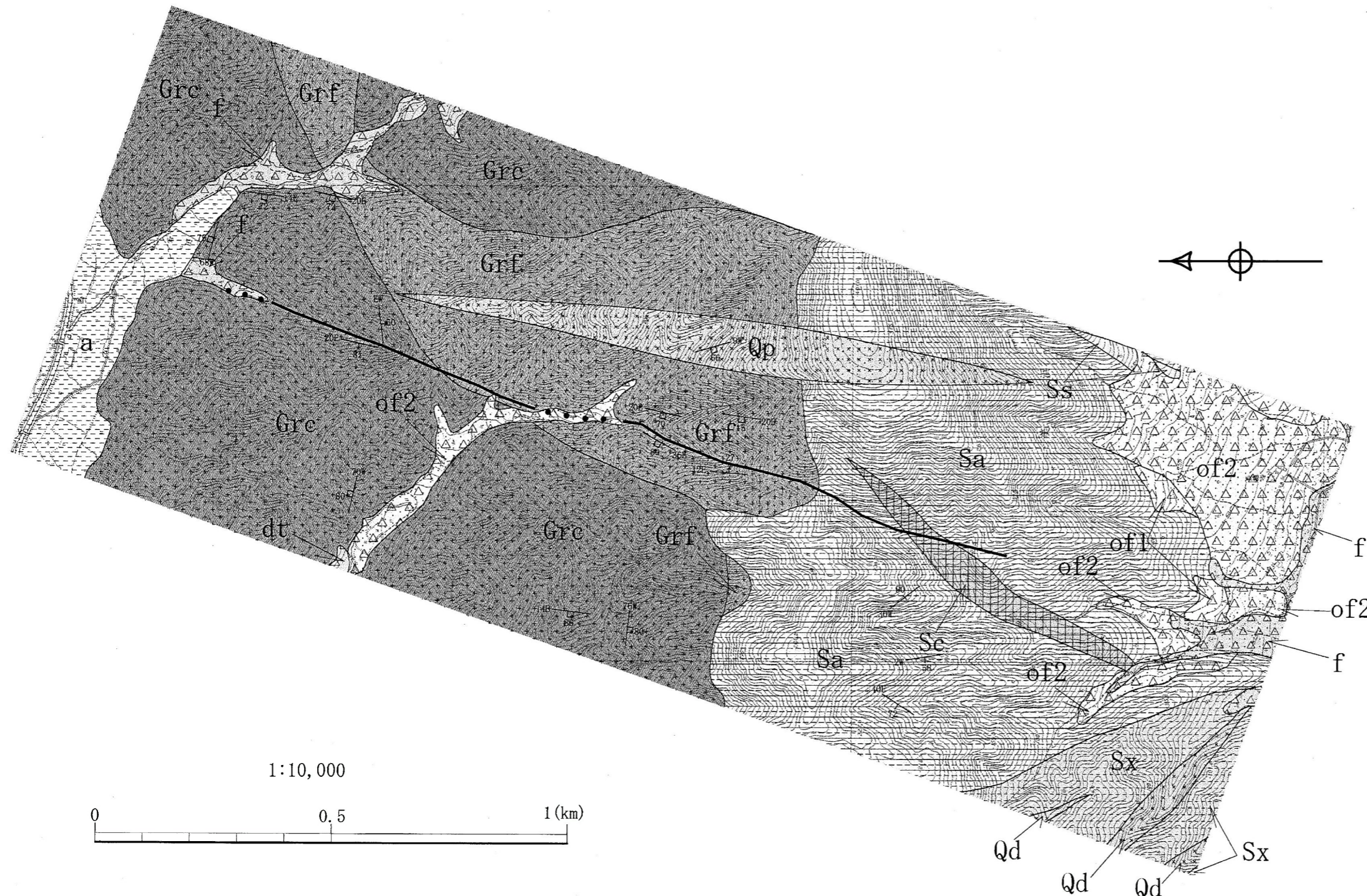


第1.2.3.2.9図 L-5リニアメント周辺の地質図

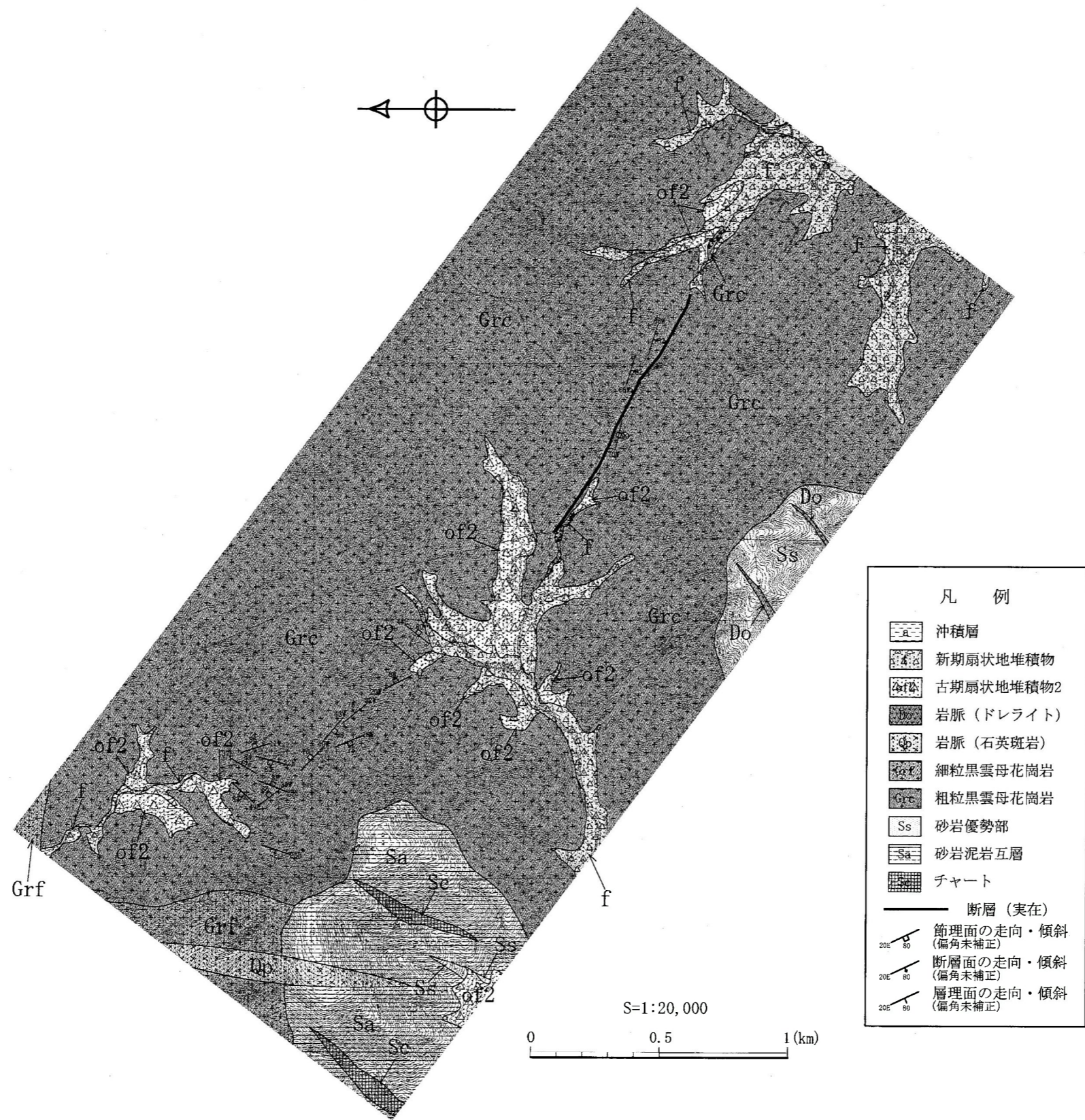


凡 例	
	沖積層
	崖錐堆積物
	新期扇状地堆積物
	古期扇状地堆積物2
	古期扇状地堆積物1
	細粒黒雲母花崗岩
	粗粒黒雲母花崗岩
	断層 (实在)
	断層 (推定)
	断層 (伏在)
	節理面の走向・傾斜 (偏角未補正)
	断層面の走向・傾斜 (偏角未補正)

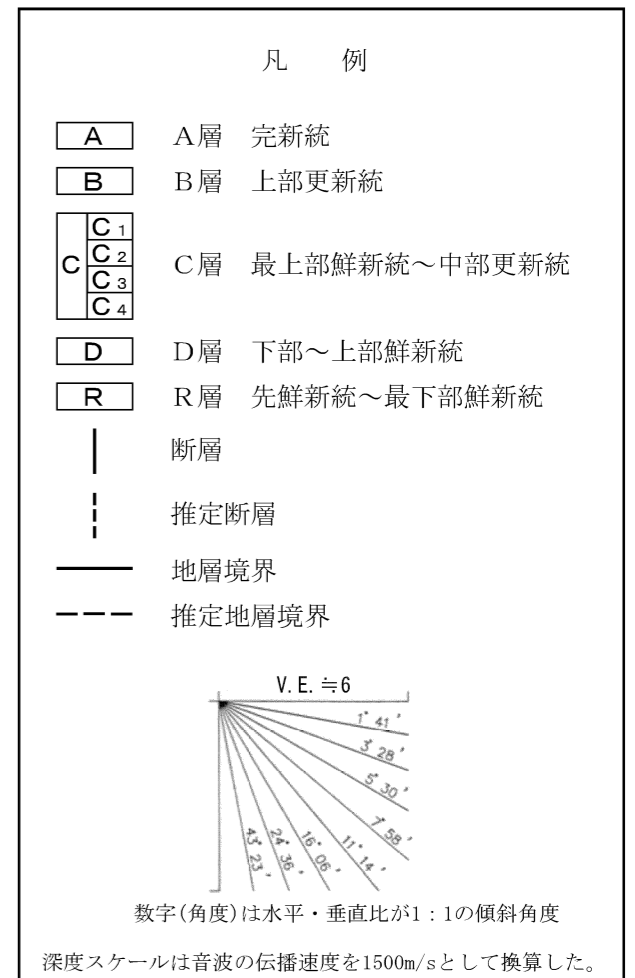
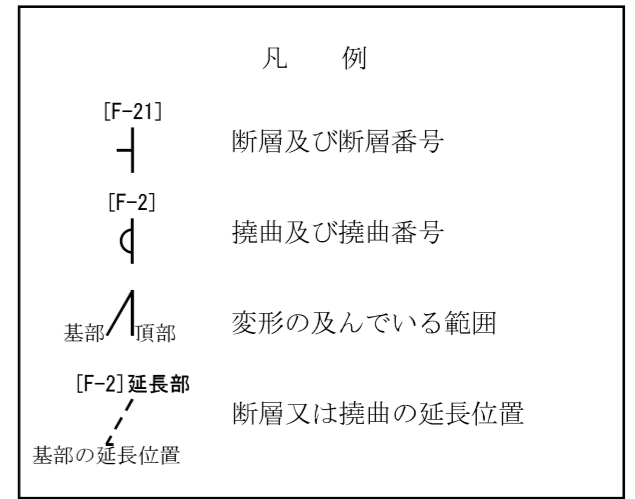
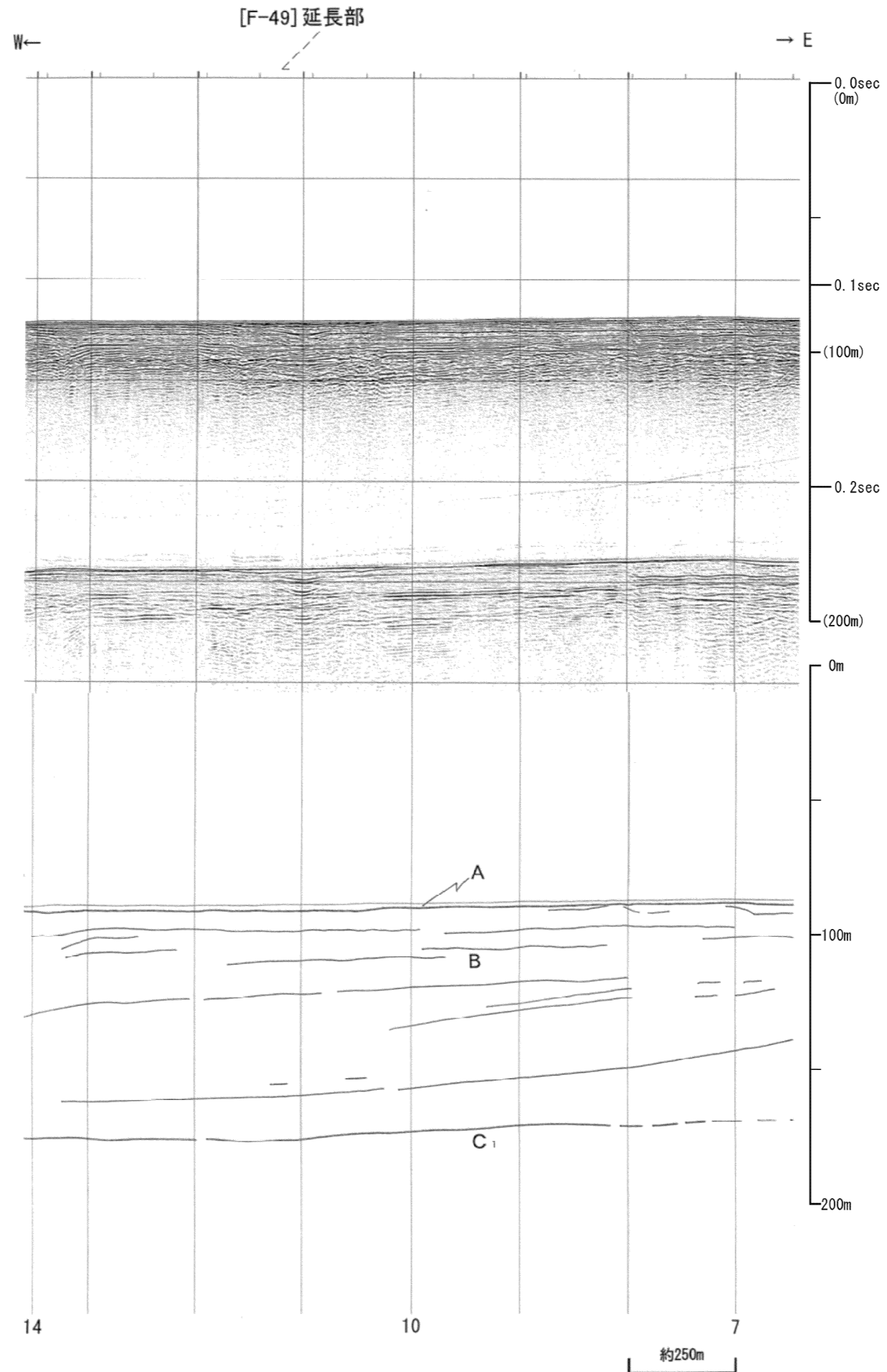
第1.2.3.2.10図 L-6リニアメント周辺の地質図



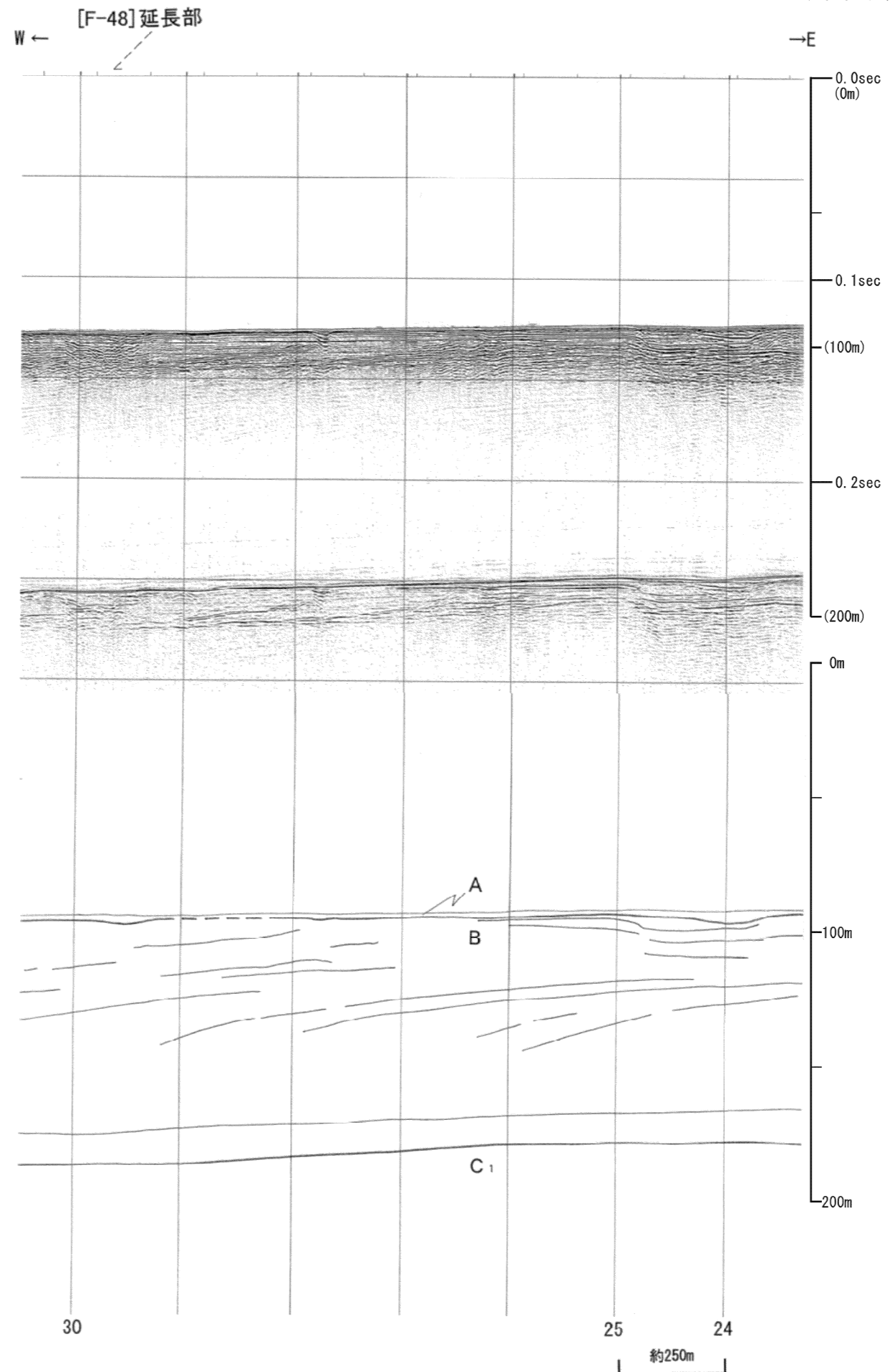
第1.2.3.2.11図 L-7リニアメント周辺の地質図



第1.2.3.2.12図 L-8リニアメント周辺の地質図



第1.2.3.2.13図(1) C断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (No.22-2G)



凡 例

- [F-21] 断層及び断層番号
- [F-2] 撓曲及び撓曲番号
- 基部 頂部 変形の及んでいる範囲
- [F-2]延長部 断層又は撓曲の延長位置
- 基部の延長位置

凡 例

- A層 完新統
- B層 上部更新統
- C層 最上部鮮新統～中部更新統
 - C₁
 - C₂
 - C₃
 - C₄
- D層 下部～上部鮮新統
- R層 先鮮新統～最下部鮮新統
- 断層
- 推定断層
- 地層境界
- 推定地層境界

V. E. ≒ 6

1' 41'

3' 28'

5' 30'

7' 58'

11' 14'

16' 06'

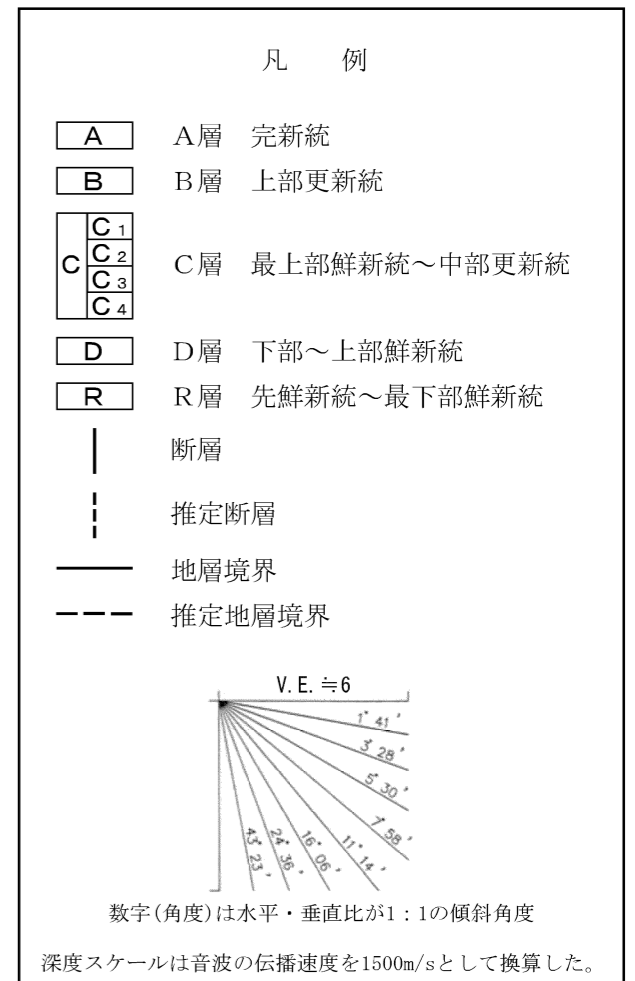
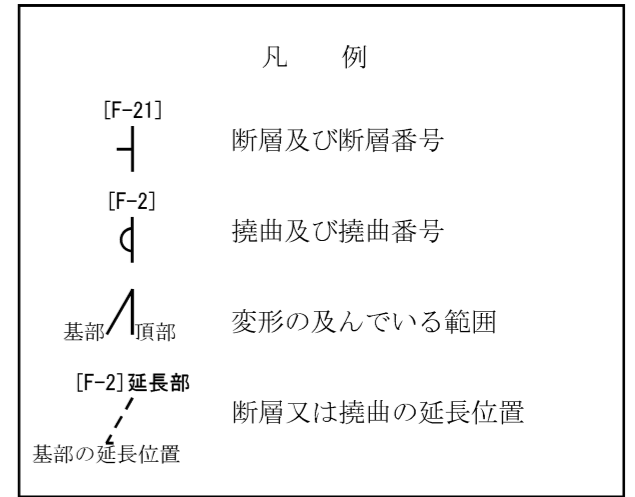
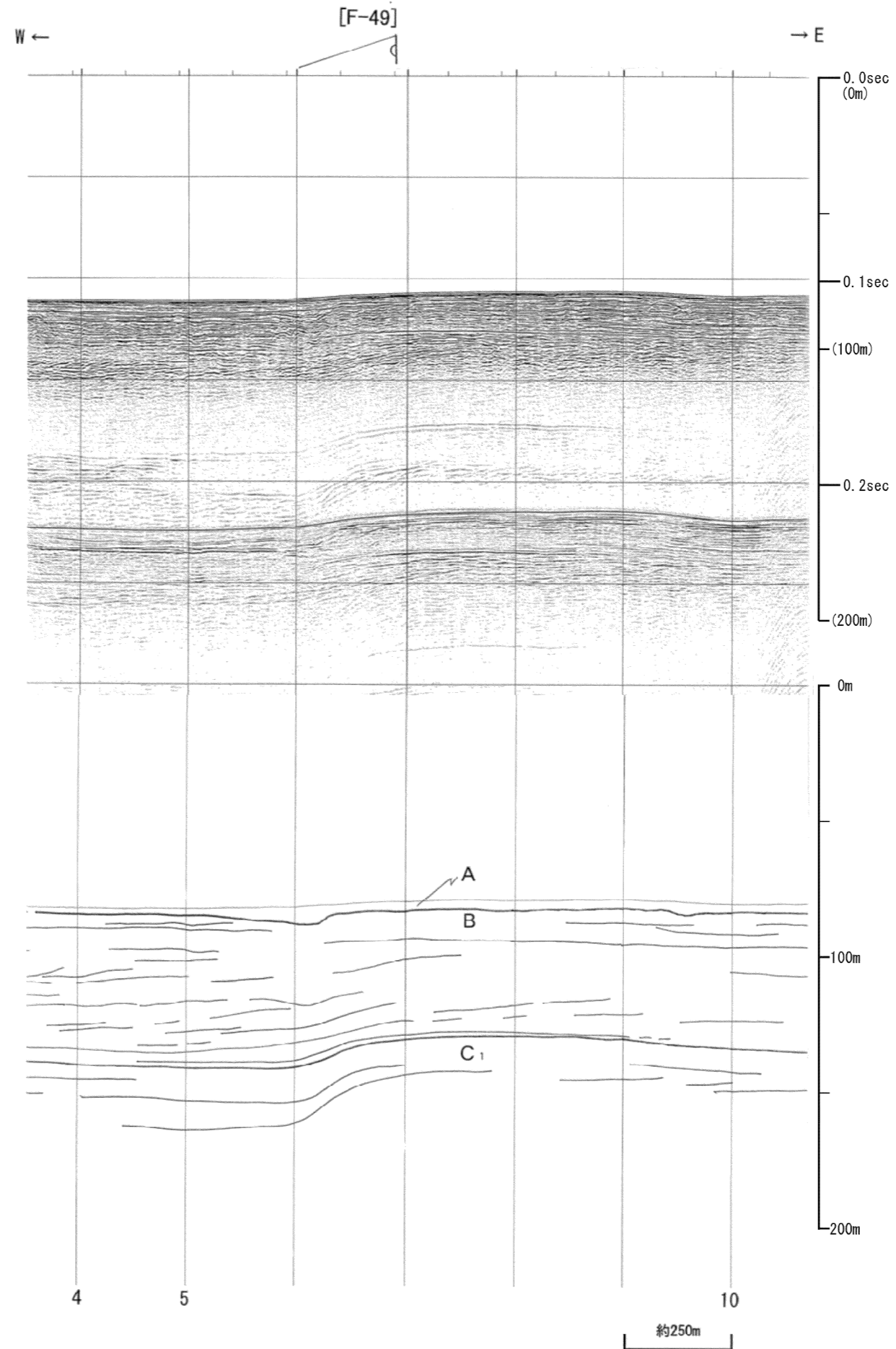
24' 36'

44' 23'

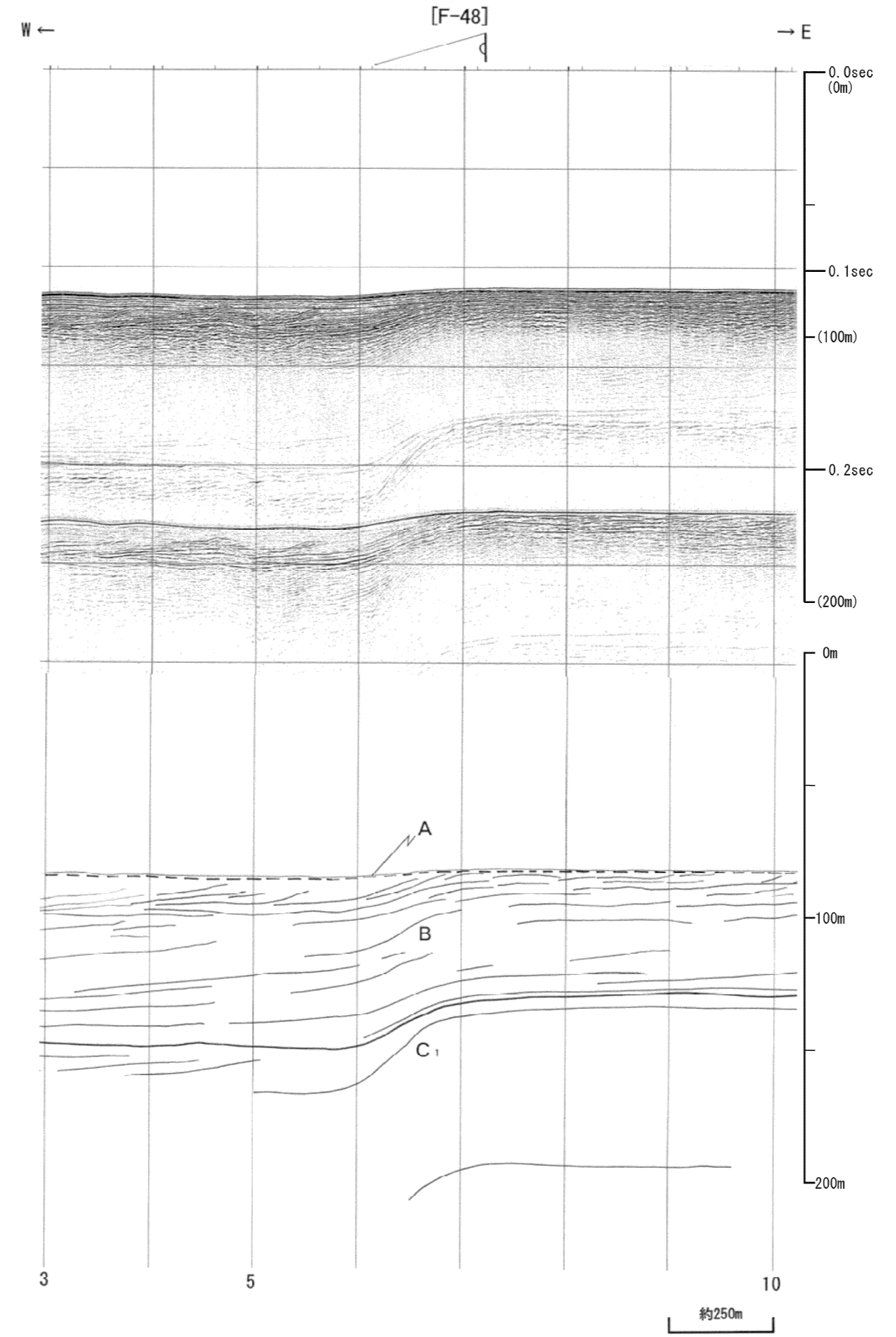
数字(角度)は水平・垂直比が1:1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.2.13図(2) C断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (No.22-3G)



第1.2.3.2.13図(3) C断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (No.28-1G)



凡 例

- [F-21] 断層及び断層番号
- [F-2] 撓曲及び撓曲番号
- 基部 頂部 変形の及んでいる範囲
- [F-2]延長部 断層又は撓曲の延長位置
- 基部の延長位置

凡 例

- A層 完新統
- B層 上部更新統
- C層 最上部鮮新統～中部更新統
 - C₁
 - C₂
 - C₃
 - C₄
- D層 下部～上部鮮新統
- R層 先鮮新統～最下部鮮新統
- 断層
- 推定断層
- 地層境界
- 推定地層境界

V. E. ≒ 6

1' 41'

3' 28'

5' 30'

7' 58'

11' 14'

16' 06'

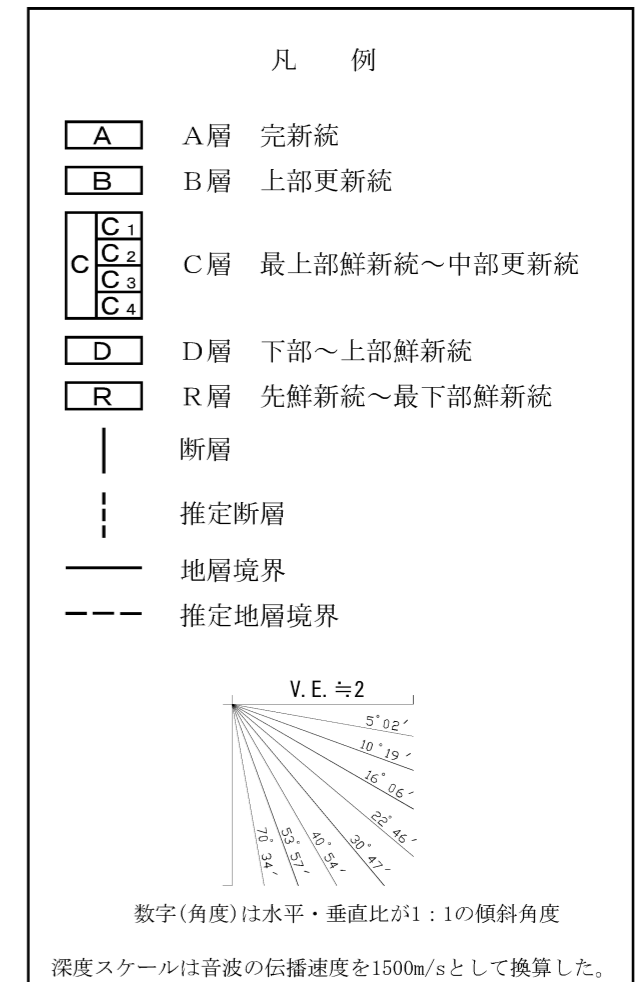
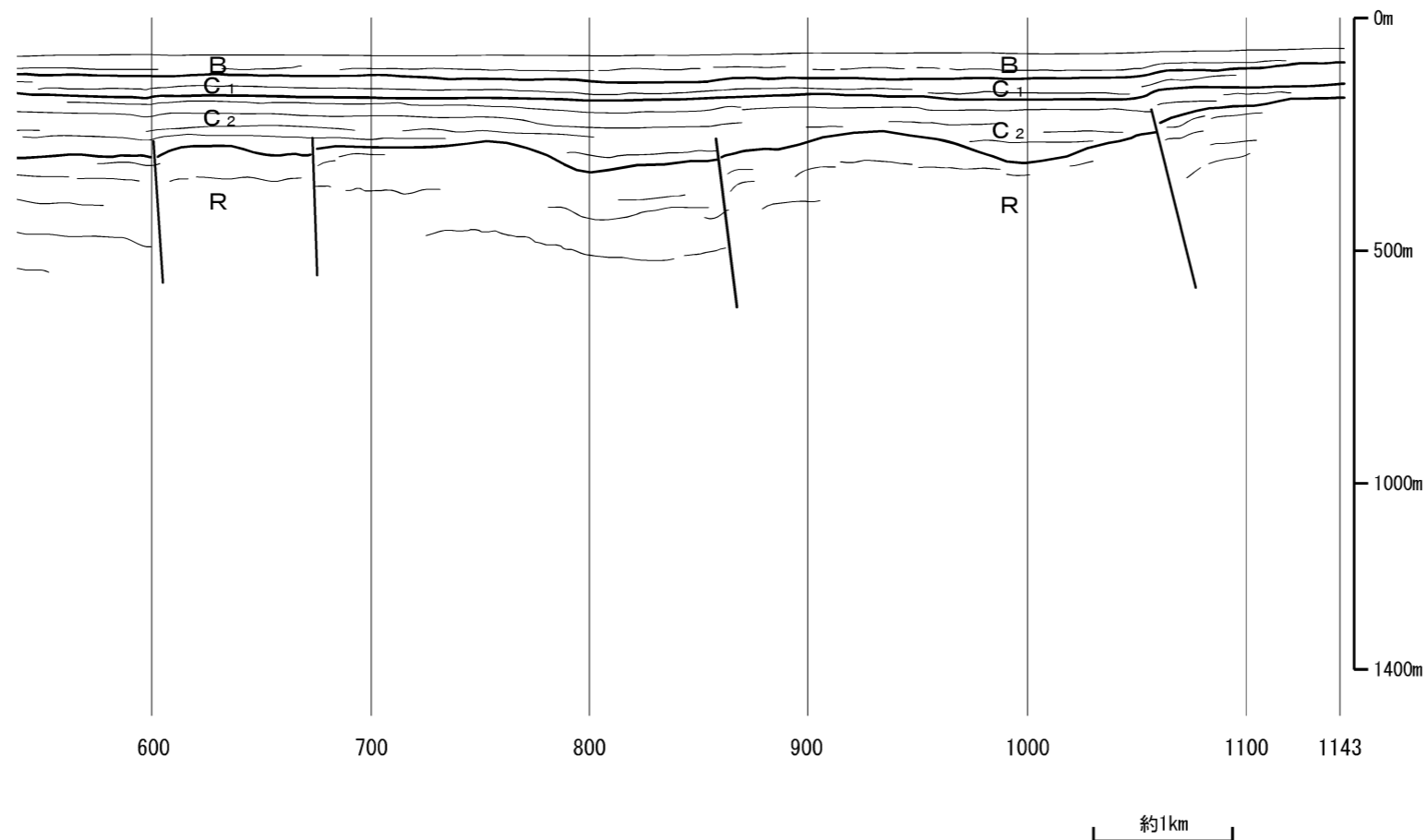
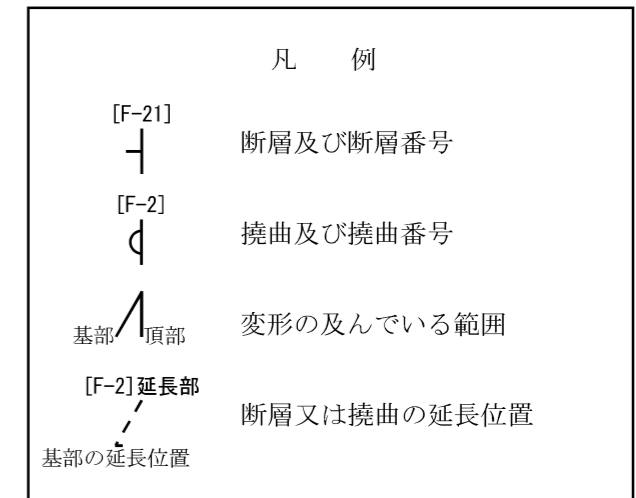
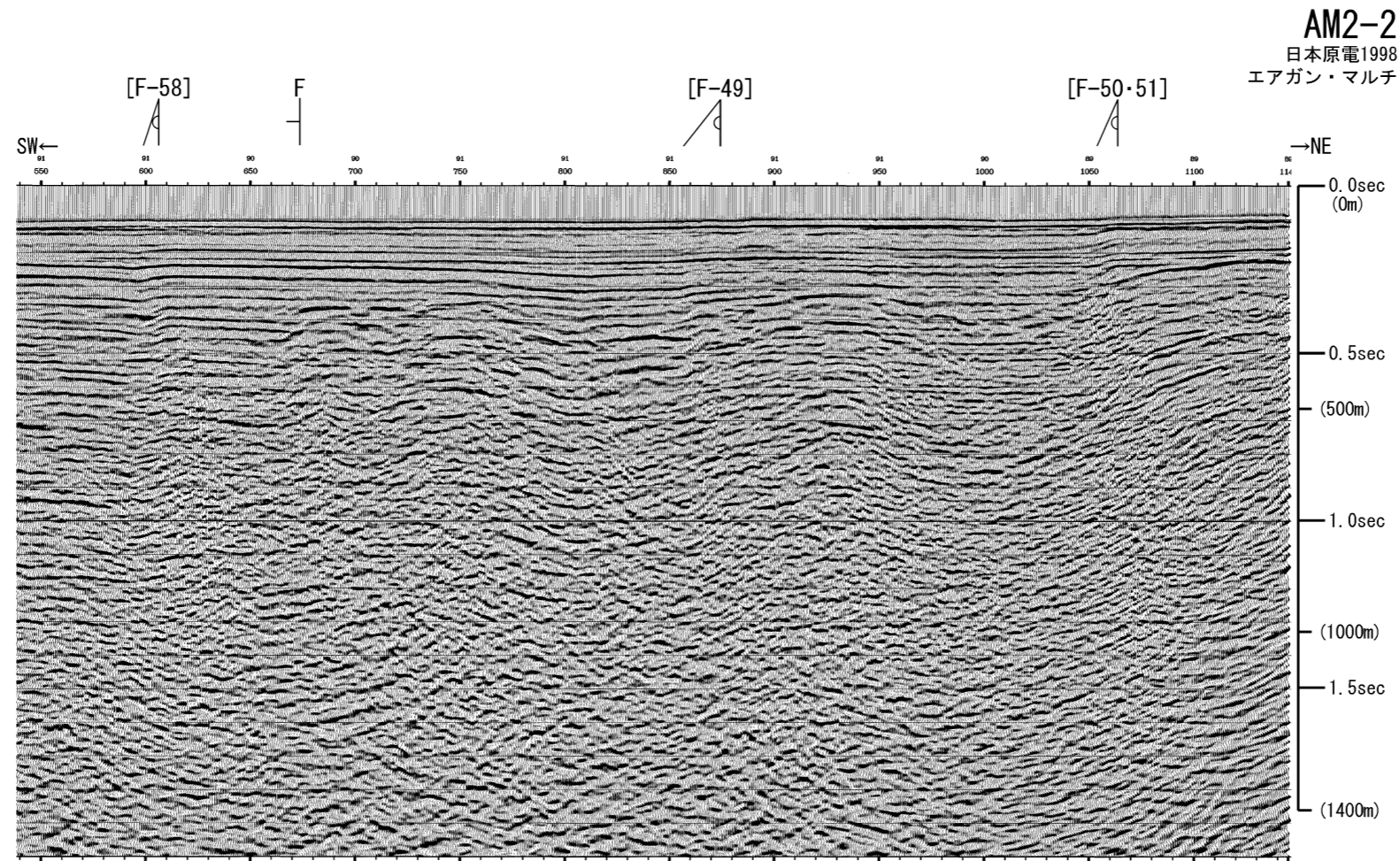
24' 36'

43' 23'

数字(角度)は水平・垂直比が1:1の傾斜角度

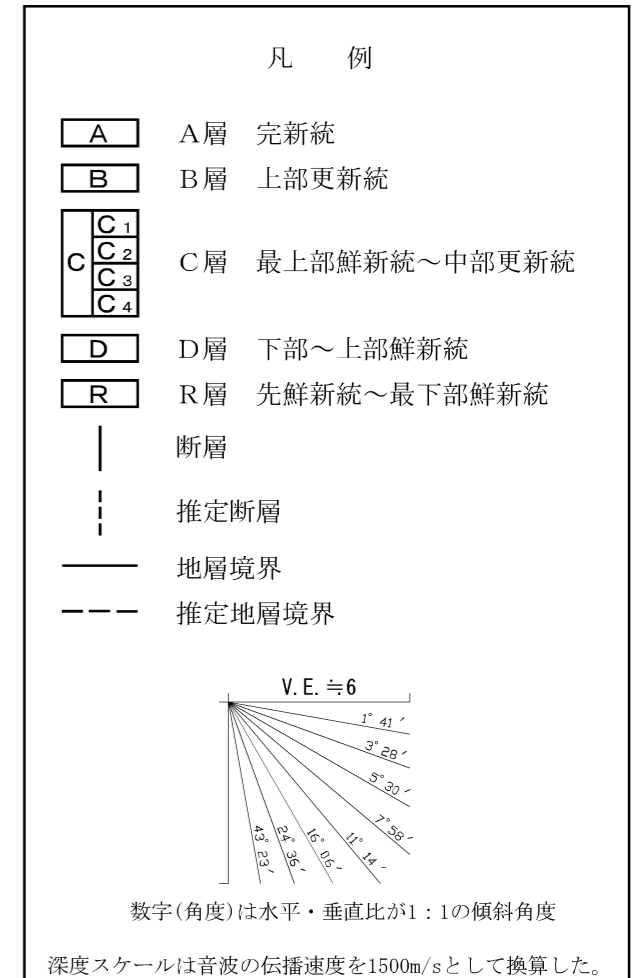
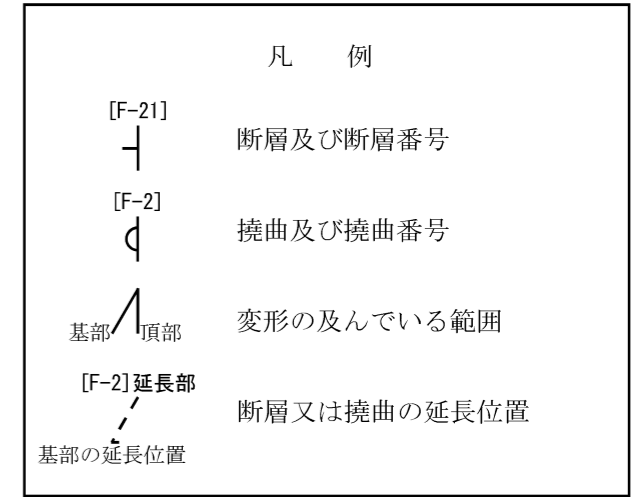
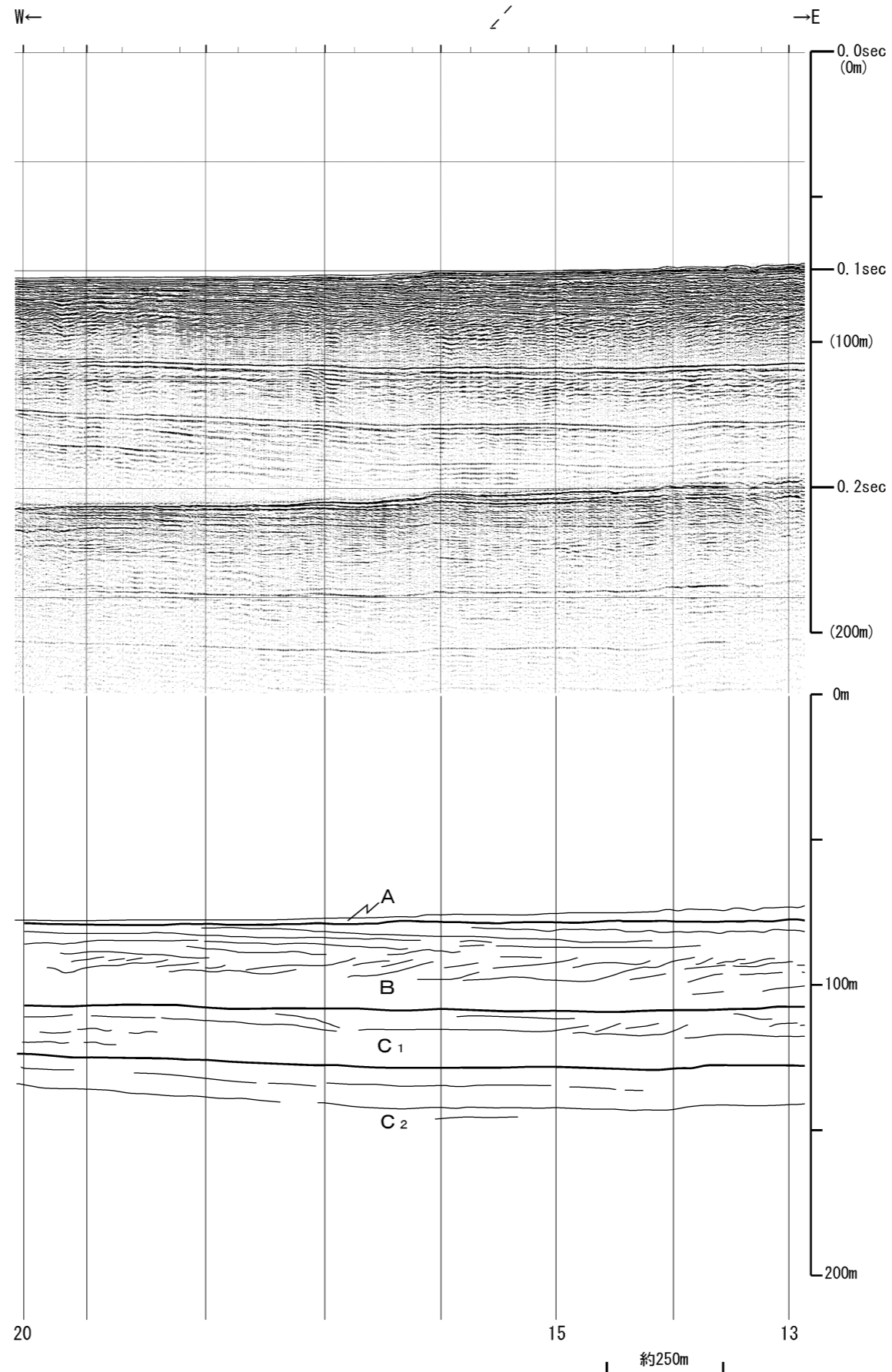
深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.2.13図(4) C断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (No.28-3G)



第1.2.3.2.13図(5) C断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (AM2-2)

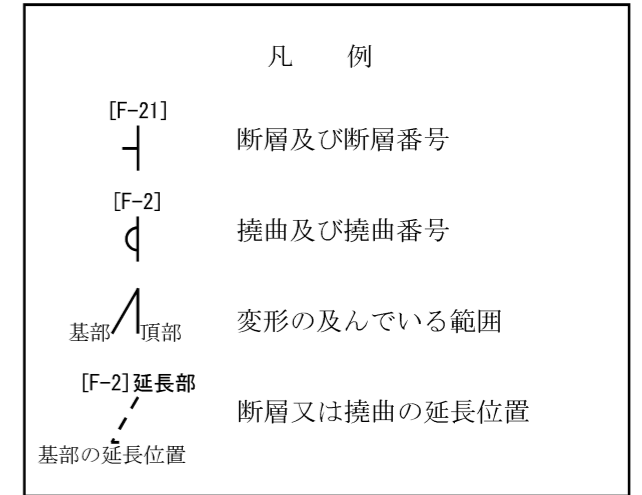
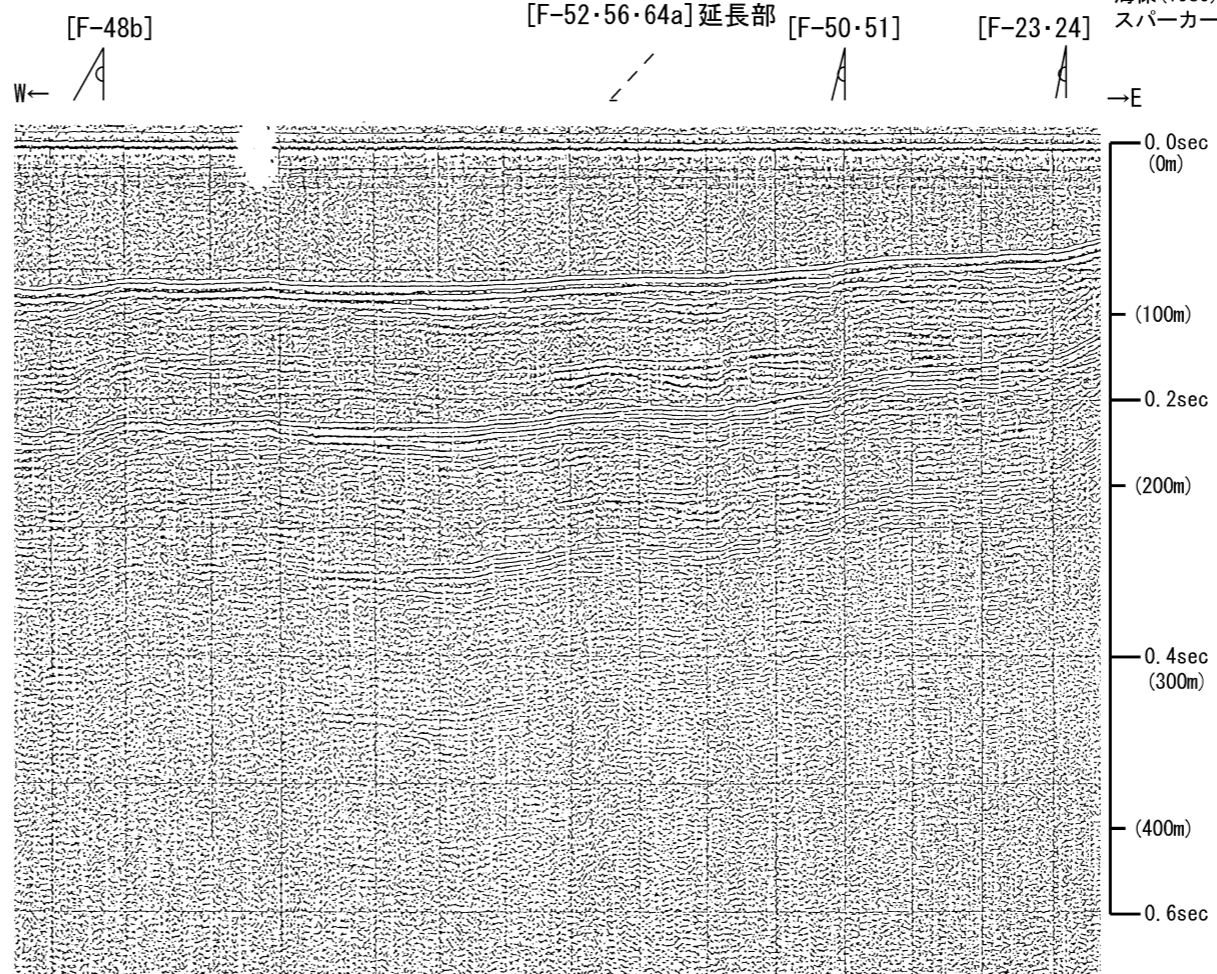
[F-58]延長部



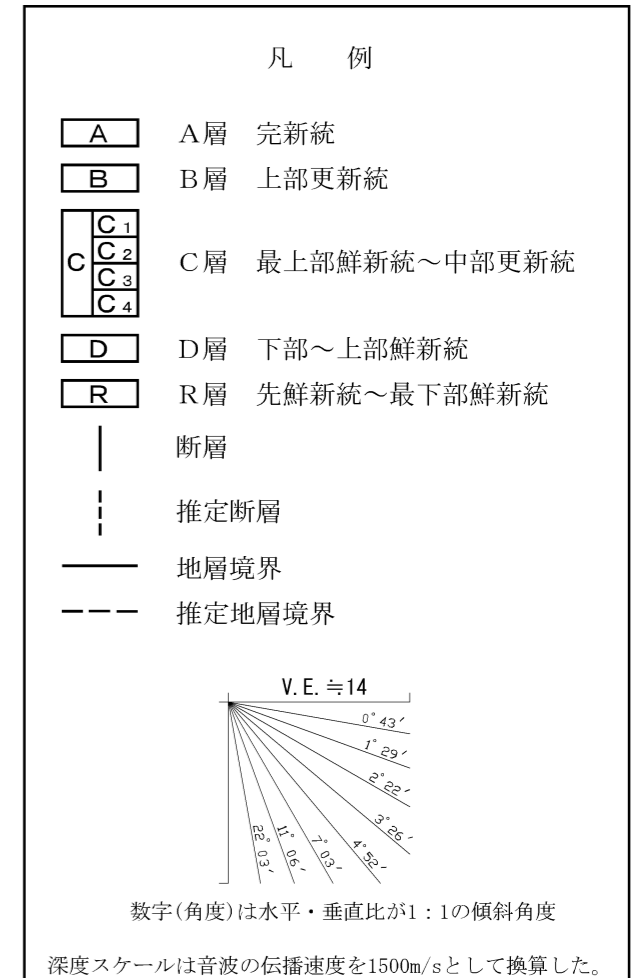
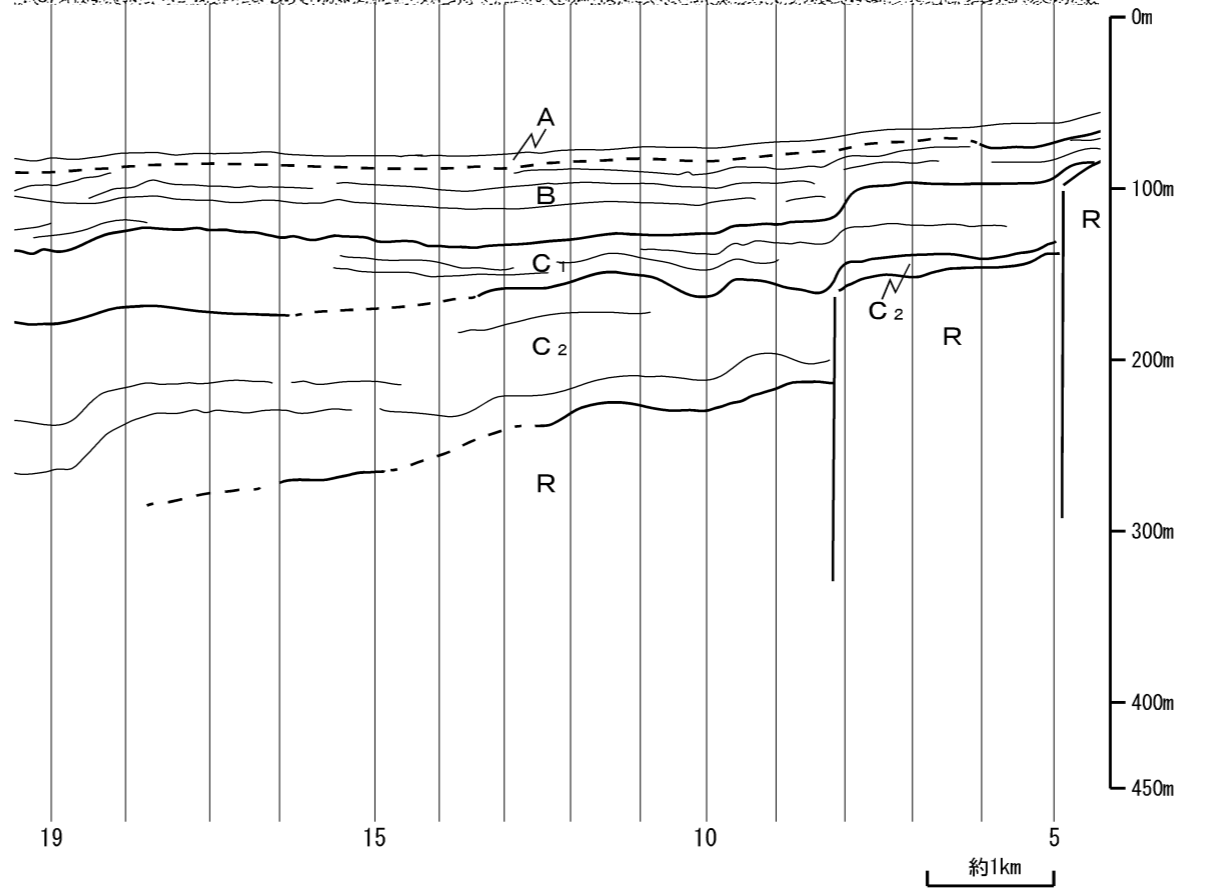
第1.2.3.2.13図(6) C断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (No.34G)

No. 30-2

海保(1980)
スーパーカー



音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾東部」の原資料である。
地質断面図は、申請者の解釈によるものである。



第1.2.3.2.13図(7) C断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (No.30-2)